

リアホナ



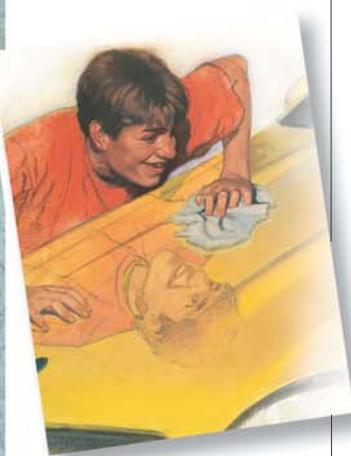
表紙

表紙—写真/ジェリー・ガーンズ、
複写は禁じられています。
裏表紙—写真/ジョン・ルーク、
写真はイメージです。



「フレンド」表紙

「二人きりの時間」
アン・マリー・オボーン画、
複写は禁じられています。



「運転するのはあなた」
26ページ参照

一般

- 2 大管長会メッセージ—靈感を伝える言葉 大管長 ゴードン・B・ヒンクレー
- 8 心から教える
- 16 子供たちに違いを受け入れることを教える
中央初等協会第二副会長 ゲール・M・クレッグ
- 25 家庭訪問メッセージ—慈愛の実践を通して主の愛を感じる
- 32 『歴代大管長の教え』を使ってレッスンを組み立てる ジャン・ピンボロー
- 38 モルモン書に記された原則—主はわたしたちの苦しみを御存じです
地域幹部七十人 フラビオ・A・クーパー
- 42 末日聖徒の声
どうしたら彼を支持できるのですか イレーネ・コインブラ
彼女の愛に包まれて エスリン・D・グレアム
行方不明! クリストファー・アラン・クライン
行く途中、ぼくをお守りください グロリア・オラベ
- 48 正しい方向に導いてくれる資料

青少年

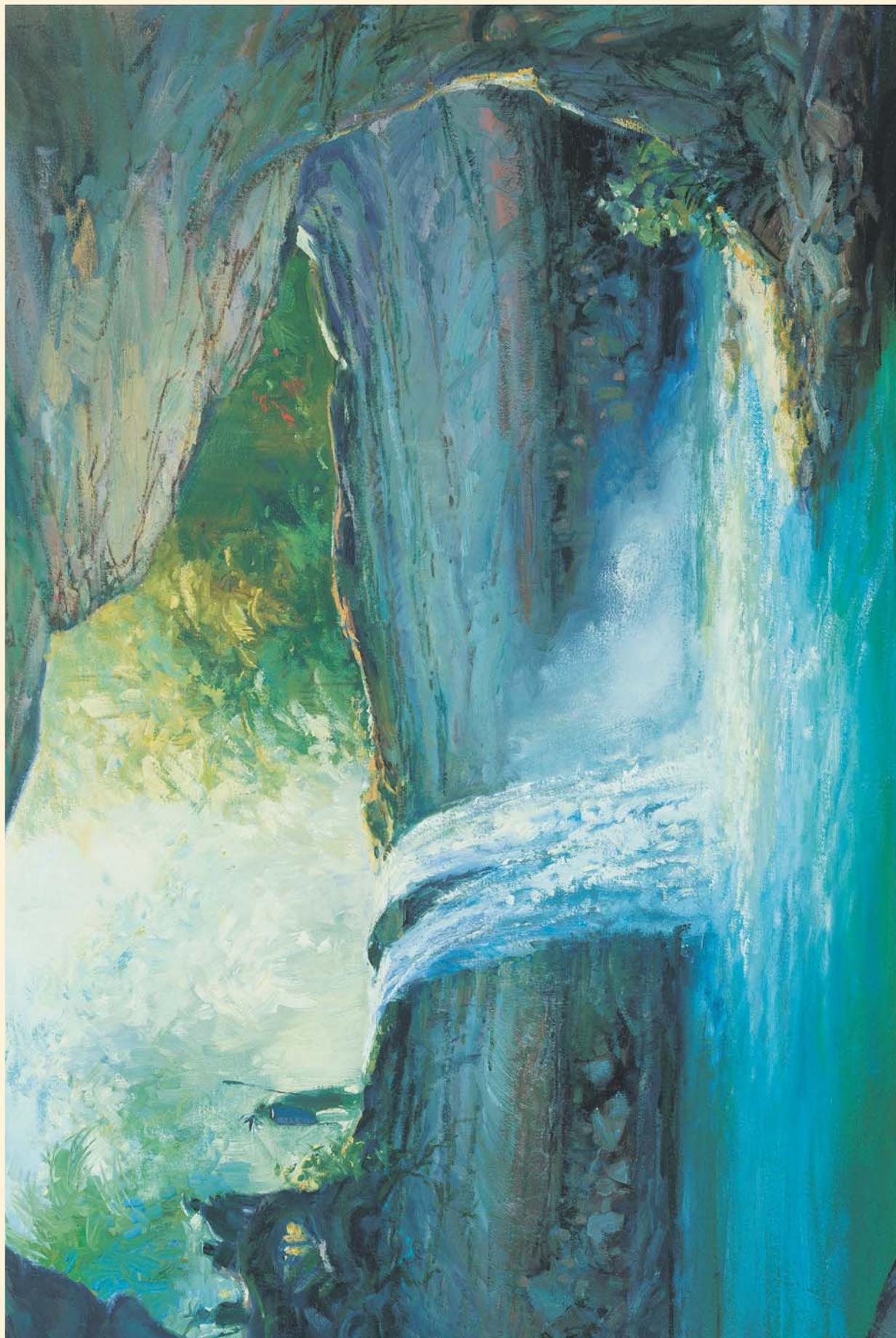
- 6 宝石を探して ギルバート・ンダラ・ミンゴティエー
- 14 アンディーに会いたくて スティーブン・トゥイトウポウ
- 22 質疑応答—わたしは、伝道資金と大学の学費を得るために働かなければなりません。
教会は、安息日には働くべきでないと教えていますが、自分に適している仕事は、日曜日にも働かなければならないものばかりです。どうすればよいのでしょうか。
- 26 運転するのはあなた
十二使徒定員会会長代理 ボイド・K・パッカー
- 47 御存じでしたか

「イエスのために働く」
「フレンド」14ページを見ましょう。

フレンド

- F2 預言者の声—レース 第一副管長 トーマス・S・モンソン
- F4 分かち合いの時間—家とかてい シーラ・E・ウィルソン
- F6 スーツケースの中の聖典 ジェニファー・ジェンセン
- F9 家庭のページ—伝道
- F10 作ってみよう—わたしのかぞくを強くする
- F12 ヒーバー・J・グラントだいかんちょうのしょうがいから
—教会でお話する
- F14 小さなお友だちへ—イエスのために働く
- F16 イエスのように—初等協会のレッスン
ジェシカ・マフラ・フラディク





「モルモンの泉」 リンダ・カーリー・クリステンセン画

アルマは人々を集めてこのように教えた。「見よ、ここにモルモンの家がある。……あなたがたは神の羊の群れに入って、神の民と呼ばれたいと願って（いるのであれば）……聖約を主と交わした証として、主の御名によって（バプテスマを受けるのに何の差し支えがあろうか。）」（モーサヤ18：8、10）

末日聖徒イエス・キリスト教会公式機関誌(日本語版)
大管長会:ゴードン・B・ヒンクレー, トーマス・S・モンソン,
ジェームズ・E・ファウスト

十二使徒定員会:ボイド・K・パッカー, L・トム・ペリー, デビッド・B・ヘイト, ニール・A・マックスウェル, ラッセル・M・ネルソン,
ダリン・H・オークス, M・ラッセル・バラード, ジョセフ・B・ワースリン,
リチャード・G・スコット, ロバート・D・ヘイルズ, ジェフリー・R・ホランド,
ヘンリー・B・アイリング

編集長:デニス・B・ノイエンシュワンダー
顧問:モンティ・J・ブラフ, J・ケント・ジョリー, W・ロルフ・カー, スティーブン・A・ウェスト

実務運営ディレクター:デビッド・L・フリッシュニク

編集ディレクター:ピクター・D・ケーブ

グラフィックスディレクター:アラン・R・ロイボーグ

編集主幹:リチャード・M・ロムニー

編集主幹補佐:マービン・K・ガードナー, ビビアン・ポールセン, ドン・L・サール
編集スタッフ:コレット・ネベカー・オース, スーザン・パレット, シヤナ・ノボラ,
ライアン・カー, リンダ・ステール・クーパー, ラリー・ポーター,
ガート, ジェニファー・L・グリーンウッド, R・バル・ジョンソン, キャリー・カステン,
メルビン・リービット, サリー・J・オデカーク, アダム・C・オーソン,
ジュディス・M・ペラー, ビビアン・ポールセン, ドン・L・サール,
ジョナサン・H・ステイブソン, レベッカ・M・テラー, ロジャー・テラー,
ジャネット・トーマス, ボール・バンデンバーク, ジュリー・ワートル,
キンバリー・ウェッブ, モニカ・ウィークス

実務運営アートディレクター:M・M・カワサキ

アートディレクター:J・スコット・ヌーセン, スコット・パン・カンペン

制作主幹:ジェーン・アン・ピーターズ

デザイン・制作スタッフ:ケリー・アレンプラット, ハワード・ブラウン,
トーマス・S・チャイルド, レジナルド・J・クリステンセン, キャスリーン・ハ
ワード, デニス・カービー, タッド・R・ピーターソン, ランドール・J・ピ
クストン, カリ・A・トッド, クラウディア・E・ワナー

マーケティング部長:クリー・ヒラー

印刷ディレクター:クレグ・K・セジウィック

配送ディレクター:クリス・T・クリステンセン

●定期購読は、「リアホナ」注文用紙でお申し込みになるか、郵便振替
(口座名/末日聖徒イエス・キリスト教会 振替口座番号/00100-6
41512)にて教会管理本部配送センターへご送金いただければ、直接郵
送いたします。●「リアホナ」のお申し込み・配送についてのお問い合わせ
……〒133-0057東京都江戸川区西小岩5-8-6/末日聖徒イエス・キ
リスト教会 管理本部配送センター 電話 03-5668-3391

発行所 末日聖徒イエス・キリスト教会

〒106-0047東京都港区南麻布5-10-30

電話 03-3440-2351

定価 年間予約/海外予約 2,400円(送料共)

半年予約 1,200円(送料共)

普通号/大会号 200円

「リアホナ」への投稿およびご質問は、下記の連絡先にお送りください。

Room 2420, 50 East North Temple Street,

Salt Lake City, UT 84150-3220, USA

電子メール:cur-liahona-imag@ldschurch.org

「リアホナ」(モルモン書)に出てくる言葉、「羅針盤」または「指示器」の意は、以下の
言語で出版されています。

アラビア語, アルバニア語, アルメニア語, イタリア語, インドネシア語, クラ
イナ語, 英語, エストニア語, オランダ語, 韓国語, カンボジア語, キリバス語, クロ
アチア語, サモア語, シンハラ語, スウェーデン語, スペイン語, スロベニア語, セ
ブア語, タイ語, タガログ語, タヒチ語, タミル語, 中国語, チェコ語, テンガリ語, デ
ンマーク語, ドイツ語, トンガ語, 日本語, ルウエー語, ハイチ語, ハンガリー語,
フィジー語, フィンランド語, フランス語, ブルガリア語, ベトナム語, ポーランド
語, ポルトガル語, マルシャル語, マダガスカル語, モンゴル語, ラトビア語, リト
ニア語, ルーマニア語, ロシア語, (発行頻度は言語により異なります。)

©2004 Intellectual Reserve, Inc. 著作権所有。印刷:日本

「リアホナ」に掲載されている文章や視覚資料は、教会や家庭において臨時に、また非
営利目的に使用される場合は複写することができます。視覚資料に関しては、作品のク
レジットに制限が記されている場合に複写できないことがあります。ご質問は、Church
Copyrights and Permissions Office, 50 East North Temple Street, Salt
Lake City, UT 84150, USAに郵送するか、電話—1-801-240-3959, 電子
メール—cor-copyright@ldschurch.org にご連絡ください。

英語版承認—1996年8月 翻訳承認—1996年8月

原題—International Magazines June 2004.

Japanese, 24986 300

「リアホナ」は、教会のホームページwww.lds.org(英語)に様々な言語で掲
載されています。「Gospel Library」(福音図書館)をクリックしてください。

For Readers in the United States and Canada:

June 2004 no. 6 LIAHONA (USPS 311-480) Japanese (ISSN 1521-4729) is
published monthly by The Church of Jesus Christ of Latter-day Saints, 50 East
North Temple, Salt Lake City, UT 84150. USA subscription price is \$10.00 per
year; Canada, \$16.00 plus applicable taxes. Periodicals Postage Paid at Salt
Lake City, Utah, and at additional mailing offices. Sixty days' notice
required for change of address. Include address label from a recent issue; old
and new address must be included. Send USA and Canadian subscriptions
and queries to Salt Lake Distribution Center at address below. Subscription
help line: 1-800-537-5971. Credit card orders (Visa, MasterCard, American
Express) may be taken by phone. (Canada Poste Information:
Publication Agreement #40017431)

POSTMASTER: Send address changes to Salt Lake Distribution Center,
Church Magazines, PO Box 26368, Salt Lake City, UT 84126-0368.

「リアホナ」の活用法

家庭の夕べのための アイデア



「心から教える」8ページ

——子供がもうすぐ伝道に

出る家庭では、リチャード・
G・スコット長老とチャール
ズ・ディディエ長老のインタ

ビューの内容に基づいて家庭の夕べ
のレッスンをを行うとよいでしょう。御霊
によって心からレッスンするために、
子供たちはどのように備えたらよいで
しょうか。考えてください。これらの
原則を実践する一つの方法として、子
供たちや青少年に、家庭の夕べで定
期的にレッスンをする機会を与えても
よいでしょう。

「子供たちに違いを受け入れること を教える」16ページ——ゲール・M・ クレグ姉妹の話を読んでください。

クレグ姉妹は、8歳を過ぎてから外
国語を学ぶことについて話していま
す。言葉になまりのある人がいるのは
なぜか話し合ってください。また、年
齢を重ねるにつれて克服するのが困
難になる「なまり」にはどのようなもの
があるか家族に尋ねてください。自分
や家族にとって変えるのが難しい態度
は何でしょうか。話し合しましょう。そ
れらをキリストのような態度に変える
ための目標を設定してください。

「運転するのはあなた」26ページ——

ボイド・K・パッカー長老が話した車の
たとえを読んでください。もし10代
の子供が、だれかれなしに貸してほしく
ない大切なものを持っているならば、
それを使って同じたとえを話してくだ
さい。そして、子供がだれとどこに出
かけるか、またいつ帰って来るかを
知っておくことが 親にとってなぜ重要
であるか理解できるようにします。

「スーツケースの中の聖典」

F6ページ——ケリンがキャン

プで直面した葛藤^{かつどう}を、家族と
一緒に読んでください。ケリ
ンと同じように、人前で祈っ

たり聖文を読んだりするのをためら
ったことがあるか家族に尋ねてくださ
い。そのときどのような行動を取った
のでしょうか。毎日の生活の中で人と福
音を分かち合うために、ほかにどんな
ことができるか尋ねてください。

「わたしのかぞくを強くする」F10

ページ——ロバート・D・ヘイルズ長老
とジョセフ・B・ワースリン長老は、家
族を強めるために子供にできることを
幾つか述べています。家族を強める
ために何ができるか子供たちに尋ね
てください。この記事の中で紹介して
いる活動の中から一つ選んで、実際
に行ってください。

今月号に採り上げられているテーマ

| | |
|------------|----------------|
| Fは「フレンド」の略 | |
| 愛 | 14, 25, 42, F4 |
| 障害 | 16 |
| 安息日 | 22 |
| 初等協会 | |
| イエス・キリスト | F4, F14, F16 |
| 神権の祝福 | 42 |
| 祈り | 38, 42, F4 |
| 青少年 | 26 |
| 受け入れる | 16 |
| 聖文研究 | 47, F6 |
| 教え | 1, 8, 16, 32 |
| 聖霊 | 42, F12 |
| 親の務め | 8, 16, 26 |
| 備え | 8, 32, F12 |
| 改宗・改心 | 6 |
| デート | 26 |
| 回復 | 2 |
| 伝道活動 | |
| 家族 | 2, 14, F4, F10 |
| 忍耐力 | 38, F2 |
| 家庭の夕べ | 1, F9, F10 |
| 標準 | 8, 26 |
| 逆境 | 38, F2 |
| 奉仕 | 42, F14, F16 |
| 教会歴史 | 47 |
| 子供 | 16 |
| ホームティーチング | 5 |
| 死 | 14 |
| 訪問教師 | 25 |
| 慈愛 | 25 |
| モルモン書 | 38 |
| 指導性 | 47 |
| 預言者 | 42, F12 |
| 従順 | 22 |



靈感を伝える言葉

大管長

ゴードン・B・ヒンクレー

驚くべきすばらしい業

「この業に注がれるあらゆる努力と、皆さんに期待される多くの事柄について考えてみると、……〔これ〕は何と驚くべきすばらしい業でしょうか。……これは神の教会であり、神の王国です。救い主が御自身の命をささげられた業です。わたしたちは、人類の不死不滅と永遠の命をもたらすために、御父の偉大な業に主とともに携わっています〔モーセ1：39参照〕。今起こっていることを見、この業が全地に広がっていくのを見るのは、何と重要で、何と栄えあることでしょうか。」(2002年3月23日、マサチューセッツ州ウースター、集会)

唯一まことの教会

「これは地の面における唯一まことの生ける教会であり、主なるわたしが心から喜んでいる教会である、と主は宣言されました〔教義と聖約1：30参照〕。わたしがそう言ったのではありません。これは主の言葉です。預言者ジョセフ・スミスは、ほかの教派が間違っていると告げられました〔ジョセフ・スミス一歴史1：19参照〕。これはわたしの言葉ではありません。主の言葉です。しかし、異なる信仰を持つ人々にとっては、厳しい言葉です。」

わたしたちはこれらの言葉を利用する必要はありません。わたしたちに必要なのは、親切で、善良で、慈悲深い民となり、自らが信じている偉大な真理を模範によって示し、歩んでほしい道へと人々を導くことなのです。」(1998年5月3日、ユタ州ノースオグデン、地区大会)

モルモニズムの奇跡

「人々が生活を改善し、より善い人になり、さらに多くの事柄を達成し、天に心を向け、人生に何か良いものを招き入れるのを助けるうえで、主イエス・キリストの福音には何とすばらしい力があることでしょうか。人々が福音を受け入れるときに、奇跡が起こります。怠惰な生活の中でもがき苦しんでいる人々がいます。福音がそのような人々の生活に入り込むと、彼らはいきいきとしてきます。そしてほんとうにすばらしい何かが起こるのです。わたしは人々の生活に起こるこの驚くべき変化をモルモニズムの奇跡と呼びます。」(1998年10月16日、マサチューセッツ州ボストン、集会)

教会は前進している

「教会は前進しています。この教会の歴史



「〔これは〕救い主が御自身の命をささげられた業です。わたしたちは、人類の不死不滅と永遠の命をもたらすために、御父の偉大な業に主とともに携わっています。」

「わたしたちは皆、立ち上がって真理を宣言する必要があります。信仰をもって忠実に歩んでください。善を行ってください。人々を助け、この末日における主イエス・キリストの偉大な大義に栄光をもたらしてください。」

上、今日ほど大いなる力をもって教会が前進してきた時代はありませんでした。全地に広がるこの偉大な業の一翼を担うわたしたちは、何と祝福されていることでしょうか。この業は人々の生活を変え、よりよい生き方とよりよい行いへの望みを持たせ、救いの計画について教え、救い主の偉大な贖いの意味を理解できるように助け、どこにしようと人々の生活に祝福をもたらすのです。」(1998年9月19日、テキサス州ヒューストン、地区大会)

教会に信用と名誉を得させる

「皆さんのすべての行いが、皆さんの所属する教会に信用と名誉を得させるものとなるようにしてください。そうすれば、主は皆さんを祝福して皆さんの力をさらに強めてくださるでしょう。人種や境遇に関係なく、皆さんの中から敵意を一掃し、心を愛で満たしましょう。そして主がわたしたちに望んでおられるように、互いに愛し合いましょう。」(2001年5月21日、フィジー、ナデイ、集会)

今は回復の時代です

「ペテロはこう言いました。『だから、自分の罪をぬぐい去っていただくために、悔い改めて本心に立ちかえりなさい。それは、主のみ前から慰めの時がきて、あなたがたのためにあらかじめ定めてあったキリストなるイエ

スを、神がつかわして下さるためである。このイエスは、神が聖なる預言者たちの口をとおして、昔から預言しておられた万物更新の時まで、天にとどめておかれねばならなかった。』(使徒3:19-21)今はまさに、更新の時代です。聖書の中で使徒ペテロにより、またパウロにより簡潔に力強く語られた回復の時代です。繰り返しますが、皆さんやわたしは、成就した預言の一部であり、天におられる神の神聖な計画の一部です。まず背教が起こり、そして回復がなければならぬのです。」(1998年8月8日、カナダ、オンタリオ州ハミルトン、集会)

大いなる驚くべき家族

「皆さんは大いなる驚くべき家族の一員です。およそ160か国に力強く広がる1,100万人以上の人々から成る家族が、皆さんの心に大いなる強固な確信を与えてくれます。すなわち、永遠の父なる神と主イエス・キリストは実在しておられ、皆さんに影響を及ぼされる聖霊とその力は実際に存在しているという確信です。また神はこの神権時代に神の業を回復するために、そしてこの時満ちる神権時代に永遠の目的を成就するために、再び行動を起こされました。現代はあらゆる過去の神権時代のすばらしい業をすべて一つに集約する、地球の歴史において栄光あるすばらしい時代、偉大な最後の時満ちる神権時代なのです。」(2002年3月24日、ニューヨーク州ニューヨーク、集会)

世代の影響力

「わたしは、指導者が成長を続け、その指導力の質を向上させていることに驚嘆しています。彼らは力と能力を十分に備えた男女です。理解が早く、献身的で忠実な人々です。教会の家族を強化するプログラムの下でより善い夫となり、父親となり、妻と



なり、母親となりました。また、自分の所属する社会にとって、また後に続く世代にとって、貴重な財産となっています。この業のすばらしさがそこにあります。皆さんがこの世代の人の生活に働きかけるとき、その影響力は後の世代の人々にも及ぶのです。」(2000年3月8日、ワシントンD.C., ナショナル・プレス・クラブへの声明)

奉仕の召し

「わたしたちのごくありふれた人間ですが、主によってここから一人、そこから一人、向こうから一人選ばれて、監督やステーク会長、伝道部長、神殿長など、様々な責任に召されるのです。すばらしく、また驚くべきことは、主の靈感と権能の下でその責任が与えられることです。」(1998年11月14日、バージニア州リッチモンド、集会)

真の末日聖徒になりましょう

「兄弟姉妹の皆さん、福音に従って生活しましょう。夫の皆さん、尊敬と敬意と品位をもって妻と接してください。妻の皆さん、愛と関心と思いやりをもって夫と接してください。両親の皆さん、父親や母親として、尊敬と愛と思いやりをもって、神の息子娘である子供と接してください。そして子供の皆さん、両親に従順であってください。両親の助言に従い、両親から教えられた道を歩むように努力してください。

什分の一と献金を正直に納めましょう。主は『什分の一を納める者は……焼かれないであろう』と約束されました〔教義と聖約64：23〕。……

善い隣人になりましょう。親切になりましょう。わたしたちの近くにいる、信仰を異にする人々に優しく接しましょう。思いやりを示し、寛大で善良な民になりましょう。末日聖徒という言葉に、あらゆる面でふさわしい人になりましょう。」(2001年9月16日、ユタ州ペイソン、地区大会)

主は何を期待しておられるか

「主は末日聖徒に何を期待しておられるのでしょうか。主はわたしたちに何を行うように期待しておられるのでしょうか。主がわたしたちに期待しておられることは、善い民となり、善い父親となって妻を愛し、子供たちを愛し、神権を尊び、生活の中でもう少し確固として立ち、もう少し義にかなった行いをし、……善良で、忠実で、すばらしい男性になることです。……

女性の皆さん、母親の皆さん、善い妻になってください。

夫を支えて、優しく接してください。……夫が行うあらゆる事柄について助け手となってください。子供たちの善い母親となり……愛をもって子供たちを育ててください。

子供の皆さん、両親をいちばんの親友として頼ってください。両親の話に耳を傾けてください。両親から求められることを行ってください。主はその民に、子供たちを光と真理と愛の中で育てるように命じてこられたのです。」(2000年6月17日、ニューカレドニア、ヌーメア、集会)

主の偉大な大義

「この主の偉大な大義は、全地において強さと力と能力を増し加えています。皆さんやわたしはその一翼を担っています。わたしが自分の召しの範囲で責任を負っているように、皆さんも自分の召しの範囲で大いなる責任を負っています。だれも怠けてなどいられません。わたしたちは皆、立ち上がって真理を宣言する必要があります。信仰をもって忠実に歩んでください。善を行ってください。人々を助け、この末日における主イエス・キリストの偉大な大義に栄光をもたらしてください。」(1997年5月14日、オーストラリア、シドニー、ファイヤサイド) ■

ホームティーチャーへの提案

よく祈って準備した後、あなたが教える人々の参加を促すような方法を用いて、このメッセージを分かち合ってください。幾つかの例を以下に紹介します。

1. 「唯一まことの教会」の項を読む。異なる信仰を持つ人々を傷つけずに、真理の証を述べる方法について家族と話し合う。十二使徒定員会のジェームズ・E・タルメージ長老(1862-1933年)による「二つのランプのたとえ」を復習してもよい(『リアホナ』2003年2月号、40-41参照)。

2. 「教会に信用と名誉を得させる」の項を読む。家族の生活様式が末日聖徒イエス・キリスト教会に信用と名誉を得させるものかどうか考えてもらう。また、教会に名誉を得させることのできる方法を幾つか挙げてもらう。

3. 最後の段落を読んでもらう。わたしたち全員が自分の責任を果たして福音の業を前進させる方法について家族と話し合う。

宝石を探して

わ たしは人々に
キリスト教に
ついて
教えていましたが、
特別な本を持った
一人の男性に出会う
まで、自分自身は
改宗しませんでした。

ギルバート・ンダラ・ミンゴティ

わ たしはコンゴ民主共和国に生まれました。父は、自分が所属するキリスト教会の教義を習得することが、長男としてのわたしの務めであると考えていました。そのため5歳になると、福音を宣べ伝える父に連れられて家々を訪ね歩きました。

9歳のとき、父は家族全員を連れて山岳地域に行きました。わたしはよく父と一緒に何日も徒歩で旅をして村々を訪れ、福音を説きました。

わたしのような幼い子供が説教するのを見て、行く先々で人々はいつも驚きました。けれどもわたしは父に、まだバプテスマを受ける備えができていないと言い続けていました。父の信じる宗教が、最も大切な疑問に対する答えを示しているとはどうしても思えなかったのです。

それでも従順であり続けました。自分自身ではまだ教会に加入していなかったにもかかわらず、人々を父の教会に導いていたのです。18歳になったとき、わたしは別の何かを探し始めました。

ある土曜日、学校の教師が我が家を訪ね、おいのことで父と話し合っていました。わたしは無意識のうちに、その教師が手に持っている『不思議な驚くべきわざ』という本をじっと見ていました。わたしの視線に気づくと、教師はその本を貸してあげようと言い、勉強会に誘ってくれました。

わたしは、夜を徹してその本を読みました。

そしてそれまで知らなかった事柄が出てくると、その都度書き留めました。わたしはその本に書かれた教義を完全に理解したわけではありませんが、それが真実であることに何の疑問も感じませんでした。喜びに満ち、何千もの偽物の中からついにたった一つの本物の宝石を見つけたように感じたのです。

次の晩、わたしはほかの5人とともに、カソゴ氏のところで開かれる勉強会に参加しました。カソゴ氏はいろいろと調べていくうちにアメリカの教会について書かれた本に出会ったのです。「末日聖徒イエス・キリスト教会という名前を読んだとき、胸が高鳴りました」と彼は言いました。そして教会本部に手紙を送り、折り返し送られてきた書物の中に、十二使徒定員会のリグランド・リチャーズ長老(1886-1983年)が著した『不思議な驚くべきわざ』があったのです。

2年間、わたしたちは毎週2回集まって勉強しました。1987年3月にロジャー・L・ドック長老とシモーン・B・ドック姉妹が宣教師として赴任したときには、勉強会の参加者は50人になっていました。

ドック長老と姉妹は、公立学校で福音を教え始めました。レッスンはフランス語で行われたため、スワヒリ語しか話さない人々のために、わたしが通訳することになりました。宣教師の教えを聞くのは、それが初めてのことでした。

1987年5月9日、廃坑になった銅山のため池で、わたしは80人の人々とともにバプテスマを受けました。わたしにとってバプテスマとは、数年前にすでに改心していた自分の気持ちを、

目に見える形で確認する機会でした。晴れて教会の一員となるためのこの神聖な儀式を、ずっと待ち望んでいたのです。

わたしは数多くの祝福を受けてきました。その中の一つが、夫婦宣教師のために通訳をしたことです。宣教師たちは、まるで主御自身が傍らにいらっしゃるかのように献身的に働きました。

このようなすばらしい経験ができたことを天の御父に感謝

します。また妻ジョリー・ムウェンゼとともに、息子を教会で育てられることに感謝します。とりわけ福音を与えてくださったことに感謝しています。福音は、どんなものにも替えられない宝石です。■

ギルバート・ンダラ・ミンゴティエーは、コンゴ民主共和国ルブンバシステーク、ルブンバシ第1ワードの会員です。



絵：ジョー・マクドナルド

心から教える

宣教師たちは今まで以上に効果的に教えるためにどのように学んでいるのでしょうか。また、わたしたちはどのように助けることができるのでしょうか。伝道管理評議会から、十二使徒定員会のリチャード・G・スコット長老と七十人会長会のチャールズ・ディディエ長老の二人に話を聞きました。

宣教師が求道者を教える方法が一部変更されました。変更の概要を教えてください。

リチャード・G・スコット長老——

福音のメッセージを丸暗記して教える方法から、新しい方法へ移行しつつあります。この新しい方法は御霊によって教えると定義されるものです。現在宣教師は、基本的な教義とその根拠となる聖句、教義に関連する自分自身の体験で思いと心を満たすようにと教えられています。それらを心に蓄え、福音を学んでいる家族や個人に必要なことが御霊を通して識別できたときに、そこから取り出して活用するのです。

宣教師たちはこれらの変更に加えて教え方を変え始めていますが、そうすることで彼らが個人としてまた同僚として成長したり勉強したりしている姿を見ると、胸が高鳴ります。今や彼らの伝えるメッセージは、理解したいと望む心の正直な人たちにとって、さらに理解しやすいものとなっています。

レッスンそのものに変更はありますか。

スコット長老——第1課のレッスン内容が多少変わります。



した。天の御父が預言者を通して御自分の子供たちに真理を明らかにされるプロセスを説明し、その中でジョセフ・スミスの経験を紹介するので、さらに理解しやすくなりました。

チャールズ・ディディエ長老——

人類の歴史の中でジョセフ・スミスだけが特別な存在ではないということが理解できるよう助けたいと思っています。

主は何人もの預言者を通して救いの計画を繰り返して教えてこられました。それに対して人類は絶えず預言者を拒み、あるいは、主の教えから離れていきました。ですから回復が必要なのです。予任された預言者であったジョセフ・スミスは、わたしたちが天の御父のみもとへ帰る方法を知ることができるように、最後の機会として完全な福音を回復しました。

宣教師が福音を教える方法で、ほかに変更はありますか。

ディディエ長老——カリキュラムに変更はありません。今までと同じく6課あり、福音を論理的に順を追って教えています。わたしたちは宣教師に、福音の教授法に含まれている教義を教えるようにとお願いしています。まず、回



宣 教師たちはこれらの変更に加って教え方を変え始めていますが、そうすることで彼らが個人としてまた同僚として成長したり勉強したりしている姿を見ると、胸が高鳴ります。





左—写真/クレイク・タイムンド。右—写真/スティーブ・バンダーソン。描写は禁じられています。

も しわたしが^{こんにち}今日、
まだ家で子供を
育てている
親だとしたら、
アダムのときに始まった
一つのパターン、つまり、
主が預言者を召され、
預言者が権能をもって
完全な福音を教える
というパターンが
あることを子供に
しっかり理解させます。
また、背教と回復が
繰り返されたことを
教えます。

復のメッセージを教える1課から始めます。しかし、御霊の導きがあるときには、2課の前に3課を教えたり、3課の前に4課を教えたりすることもできます。すべての教義を教えるかぎり、順序は重要ではありません。

求道者は皆違います。そこで宣教師は、求道者一人一人の必要に合わせて教え方の概要を計画します。そうすることで宣教師は教える内容を心に思い描くことができます。教えることをよく思い描くことができれば、その内容は明確になり、宣教師が御霊によって教えるとき、言葉は容易に出てきます。

スコット長老—宣教師たちがこれをある期間にわたって常に行えば、より効果的な宣教師になれるだけでなく、将来、より善い夫、妻、父親、母親になれる。なぜなら、崇高なメッセージが現実であるという確信が、人格の一部を成すようになるからです。

それらすべてのことは、宣教師の教育や訓練にどのようにかかわってきますか。

スコット長老—この訓練ができる最高の場は家庭です。もしわたしが^{こんにち}今日、まだ家で

子供を育てている親だとしたら、アダムのときに始まった一つのパターン、つまり、主が預言者を召され、預言者が権能をもって完全な福音を教えるというパターンがあることを子供にしっかり理解させます。また、背教が起こっては真理が回復されるという繰り返しが、最後の神権時代に至るまで続いたことを教えます。さらに、預言者ジョセフ・スミスを通して何が起こったのか、御父と御子が直接ジョセフ・スミスを訪れて教えを授けられたことがどれほど重要なことであり、どのようにジョセフが回復の預言者として召されたのかを、はっきり理解させます。

神権会や補助組織のクラス、そしてセミナーやインスティテュートの助けを受けながら、これらのことが家庭で教えられ、理解されるなら、何にも増して宣教師を備えることができるでしょう。原則に従って生活することと、原則を教えることの大切さを理解しているなら、特別なクラスなど設ける必要はありません。例えば、^{じゅうぶん}十分の一を納めてきた宣教師は、従順に対して授けられる約束された

祝福について、証^{あかし}を述べることができます。義にかなった生活を送ってきた宣教師は、自分の生活の中で霊的な経験をしてきたのですから、力強い証を述べることができます。そのような経験を得るためには、ふさわしさと救い主に對する信仰がなくてはなりません。

正式な宣教師訓練方法はどのように変わりましたか。

ディディエ長老——宣教師訓練センターでは、母国語で教える召しを受けた宣教師は、レッスン概要の計画法、自分の言葉でどのように教え始めるか、そして、御霊で教える方法を学びます。外国語で教える召しを受けた宣教師には、少し異なる方法が取られます。なぜなら、外国語の習得にはある程度の暗記も必要だからです。語彙や文法上の決まりなど、暗記しなければならないことはいろいろあります。言葉を使う練習も始めます。伝道地に着いたときには、単語や文法を暗記しているだけでなく、自分の言葉で一つのレッスンを教えられるようになっておくのです。新しい言語で福音を教える力をつけるためには、実際にさらに多くの時間がかかります。

スコット長老——ある意味で、これは以前の方法とは根本的に異なっています。宣教師たちは習得した外国語で教える方法を身に付けながら、同時に母国語で教授法の内容を学んでいくのです。このため、伝道地に着いてからの同僚の助けが今までよりもっと重要になります。言語の学習を続け、学んだメッセージを教える方法を身に付けるために、同僚の助けが必要なのです。

将来宣教師になろうとする人が伝道への備えをするとき、何に重点を置くべきでしょうか。

スコット長老——ふさわしさです。御霊の導きを受けることができるようになるためです。また、回復の基本的なメッセージを学んでおく必要があります。イエス・キリスト、主の贖^{あがな}い、また一人一人の生活において主がどれほど意味深い御方であるかについて証を得るために、モルモン書を読んでおく必要があります。これらのことについて深く学んできた人は、宣教師訓練センターに来てから初めて学ぶ人よりも、その分だけ大きく成長するのです。

2003年1月11日に行われた世界指導者訓練集会の中でゴードン・B・ヒンクレー大管長はこう言いました。「完全なふさわしさを備えていない人には、胸躍る福音のおとずれを伝えるために世界に出て行くのを、とても許すことはできないのです。」特にこれから宣教師になろうとする人は、奉仕の業に備えてふさわしくなることについて、何を

伝道活動



教会の原動力

「伝道活動は教会の原動力です。教会が成長する第一の手段です。教会が172年間に現在の規模にまで発展したのは、この活動のおかげです。」

大管長 ゴードン・B・ヒンクレー「伝道活動」
『第1回世界指導者訓練集会』2003年1月11日、17

4つの分野での努力

「伝道活動は、二人の青年が暗記した説明を求道者に向かってするだけのことではありません。バプテスマを施す以上のことです。伝道には宣教師のかかわる4つの分野がありますが、それにはワードの会員や監督、伝道主任、それに教会全体の組織がかかわっています。この4分野は次のとおりです。(1) 求道者を見つける。(2) 御霊^{みたま}によって教える。(3) ふさわしい求道者にバプテスマを施す。(4) 新会員やあまり活発でない会員を強める。」

大管長 ゴードン・B・ヒンクレー「伝道活動」
『第1回世界指導者訓練集会』2003年1月11日、18



伝道活動

隣人としての心構え

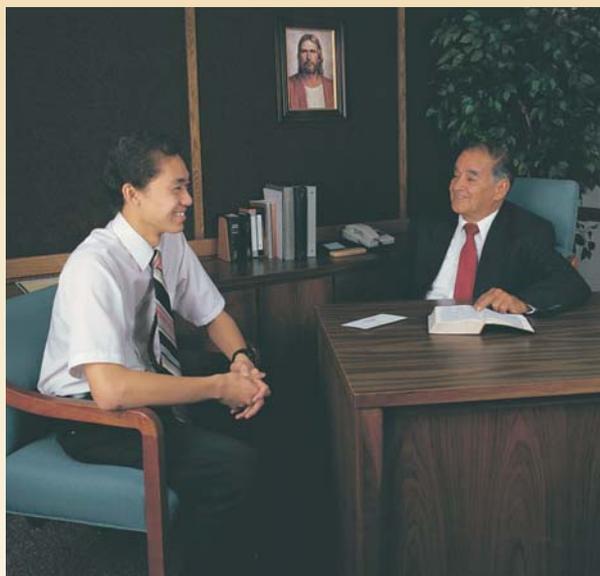
「教会員の中に、人に手を差し伸べる機会にいつも気づくような心を養いましょう。善い隣人になること、愛をもって人を助けるという態度を、世界中の教会員がとれるようにしましょう。」

大管長 ゴードン・B・ヒンクレー「伝道活動」
『第1回世界指導者訓練集会』2003年1月11日, 19

ふさわしい人に授けられる召し

「伝道は教会における通過儀式ではありません。伝道は教会の大管長によって、目的を達成できるふさわしい人々に与えられる召しなのです。……宣教師として仕える人はあらゆる面でふさわしさが要求されます。……わたしはこう確信しています。伝道に出る資格を厳しくすることによって、教会の若人、特に若い男性は、自制心を養い、世の中の低い標準よりもはるかに高い標準に従って生活し、罪を避け、あらゆる活動において高い標準を保つことが求められます。」

大管長 ゴードン・B・ヒンクレー「伝道活動」
『第1回世界指導者訓練集会』2003年1月11日, 17



知っておく必要がありますか。

スコット長老——罪の境界線からできるだけ離れていなければなりません。そうすれば、準備をしながら最高の幸せを経験できます。御霊に導かれるための、そして伝道地で必要な模範となるための最大の力が保証されます。

ほとんどの若い人は悔い改めの段階を暗唱するか、ほかの方法で悔い改めを説明することができます。しかし、彼らにとってほんとうに必要なことは、幾つかの背きについて主がどれだけ重大視しておられるかを知り、それらを犯さないことです。

ディディエ長老——重大な悔い改めが必要となる事態を避けるように若い人たちに教えたいと思います。罪を避けることは罪を犯した後に赦しを受けることよりもよいのです。わたしたちは彼らに、主と主の戒めに対する愛の精神を持つことを教えなければなりません。その愛があるなら、わざわざ柵を作って「ここを越えたら伝道はできなくなります」と言う必要はなくなります。

若い男性を伝道に備えさせるために両親が家庭でできること、特に基本的なことを教える必要性について話してきましたが、さらに提案はありませんか。

ディディエ長老——10代というのは、親の影響力が弱まり始め、代わって同年代の友人や信頼する大人の影響が強くなる時期です。そのため、アロン神権プログラムに参加することが大変重要になります。青少年の指導者は両親の教えや模範を補うことができ、子供たちは定員会に出席することで友人の良い影響を受けることができます。

スコット長老——伝道に出る年齢に近づいている若い男性ができるすばらしい準備がもう一つあります。外に出て宣教師たちと伝道を経験することです。宣教師が教えたり証したりするのを実際に見るのです。特に、宣教師のレッスンに参加しているときであれ、定員会の集会中においてであれ、真理について証したり教えたりし始めるなら——つまり証会で証を述べる以上の、福音の真理を教えるということをし始めるなら——御霊の導きを感じるようになるでしょう。

ディディエ長老——伝道には、手紙を書く、教会のビデオを見せる、パス・アロング・カードを友達に渡すなど、非常に多くの方法があります。青少年はフェローシップをしたり、活発化を手伝ったりすることができます。彼らが今から伝道活動に参加するなら、伝道地に行ったとき非常に有利です。すでに体験しているからです。

宣教師の教え方が変わったことに伴い、どのような結果が表れていますか。

スコット長老——世の中の状態はますます悪くなっていますが、福音を教えるわたしたちの力は向上しています。ヒンクレー大管長は、真に改心する人が増えて教会にとどまるように個人的に全力を傾け、大変な努力をしています。宣教師たちが大管長のそのビジョンをよく理解している様子を見ると胸が躍ります。教会の宣教師の中には、福音のメッセージが人格の一部となっていて、バスを待つ1分半や5分という時間でも福音のメッセージの概要を説明できる人がいます。宣教師たちは今までよりはるかによく準備ができていますので、出会った人のレベルに合わせて話し始め、壮大な回復のメッセージを紹介することができます。暗記したとおりに話す必要がないので、真理がもっとよく伝わります。

それではわたしたち、普通の会員についてはどうでしょうか。わたしたちは伝道活動にどのように参加したらよいでしょう。

ディディエ長老——どんな人にも何かできることがあります。特に教えることに携わる必要はありません。伝道したいという気持ちがあり、それについて祈るならば、伝道に出る準備をしている子供を助ける方法や、近所の人にモルモン書を紹介する方法について靈感を受けることができます。教会のビデオを見せることもできます。一人一人が持っている最高の可能性に応じてできる最善のこを見つけてみましょう。

スコット長老——求道者を見つける、改宗する過程で友人として力になる、大切な場面で証を述べることなど、会員たちも改宗の過程に携わることができます。しかし、バプテスマの後、改宗者にはそれまでいた世界から新しい環境へ移るための力が必要です。そして、このときが教会員にとっていちばん容易に伝道の業に携わられるときかもしれません。何が必要かを理解し、その必要にこたえるために主の導きを求める会員にとって、適切に



行動するのは難しいことではありません。そのような会員は、新しい会員を家に招いたらよいのか、聖餐会で隣に座ればよいのか、わたしたちが何者であり、どう生きるべきかをよりよく理解できるように助けたらよいのかを適切に判断することができます。

ディディエ長老——わたしが今日ここにいるのは、ひとえに一人の宣教師がわたしの友人になってくれたからです。でも、宣教師たちの顔ぶれは常に変りました。すると、いつもそばにいてくれる友人が欲しいと思うようになり、わたしは教会の中を探しました。

スコット長老——「伝道イコール義務」から「伝道イコール特権」という考え方に変えることができます。一度始めれば、伝道は楽しく、刺激的です。重荷ではありません。胸躍る経験なのです。■

聞き手／ラリー・ヒラーおよびアダム・C・オーソン

伝道に出る
年齢に
近づいている
若い男性ができる
すばらしい準備が
もう一つあります。
外に出て
宣教師たちと伝道を
経験することです。
宣教師が教えたり
証したりするのを
実際に見るのです。
特に、真理について
証したり教えたり
し始めるなら、
御霊の導きを感じる
ようになるでしょう。

アンディーに 会いたくて

具合が悪く、眠れなかったわたしに、
医師は薬よりもずっと大切なものをくれました。
それは生きる力を与える言葉でした。

スティーブン・トゥイトゥボウ

兄のアンディーが15歳で骨肉腫のために亡くなったとき、まるで自分の一部をなくしたかのようでした。次の週、わたしは具合が悪くなりました。夜も眠れなくなり、息苦しいときもありました。

アンディーとはいつもけんかしていました。からかわれるのは決まってわたしで、そんなアンディーの意地悪に挑戦するために、いちばん嫌な弟になろうとしました。それなのにアンディーがいなくなったことで、どうしてこんなに深い悲しみを味わうのでしょうか。

夜になると、寝返りを打ったり、天井を見詰めたりして何時間も過ごしました。アンディーのことが頭から離れませんでした。数日後に12歳になるわたしは、もう幼い子供ではありません。でも短い祈りを終えると、母にならどうすればよいか分かるだろうと感じました。

「お母さん。」わたしはそっと母を揺り起こしました。「眠れないんだ。頭も痛いし、息が苦しいよ。」

母は、困惑して黙っていました。数日前に息子を失ったのです。母の充血した目と悲しそうな表情から、新たに起こったわたしの問題が母にとってうれしいものではないことが分かりました。「明日の朝お医者さんに診てもらいましょう。いいわね、スティーブ。」

朝になり、きょうだいたちが学校に行ってしまうと、母とわたしはフリーストーン先生のところへ行きました。家族がいつもお世話になっている医師です。わたしの家には、アンディーを入れると6人の元気な男の子と1人の女の子がいました。先生はこれまで、わたしたちの腕をギプスで固定したり、傷口を縫

合したりしてきました。先生はいつも適切な処置をしてくれました。

これまで何度か診察してもらったことがありましたが、あまり良い思い出はありません。落ち着きなく部屋を見回していると、先生が入って来ました。

「やあ、スティーブン。一体どうしたんだい。」先生が尋ねました。

「よく分かりません。頭が痛いし、夜になると時々息ができなくなるんです。」わたしは、口ごもりながら答えました。

「いつからそうなったの。」

「1週間ぐらい前からです。」わたしはゆっくりと答えました。

先生は診察を行い、たくさんの質問をしました。幾つかの検査を終えると、腰を下ろして記録を調べ、わたしの顔をじっと見詰めました。「スティーブン、特に悪いところはないようだね」と先生は言いました。「でも頭が痛くなるのかい。」わたしはうなずきました。

「何を考えているときに、頭が痛くなるんだい？」

その質問について考えていると、涙があふれてきました。「たいてい、アンディーのことを考えています。」

「アンディーがいなくて寂しい？」

うなずくことしかできませんでした。言葉は詰まり、涙がとめどなく流れました。母も泣き始めました。フリーストーン先生は涙ぐみながら、決して忘れることのできない大切なことを教えてくれました。

「いいかい、スティーブン。アンディーは君のことを愛している。会えなくなってしまったからといって、アンディーはいなくなったわけじゃないんだ。アンディーは今幸せに暮らしているんだよ。そして君にも幸せになってほしいと願っているはずだ。」

先生の言葉の一つ一つが、はっきりと理解できました。アンディーは決していなくなったのではないということを思い出す必要がありました。アンディーの霊は、今もわたしのそばにいます。母はわたしを抱き寄せました。わたしたち

は先生にお礼を言い、涙をぬぐって帰途に就きました。

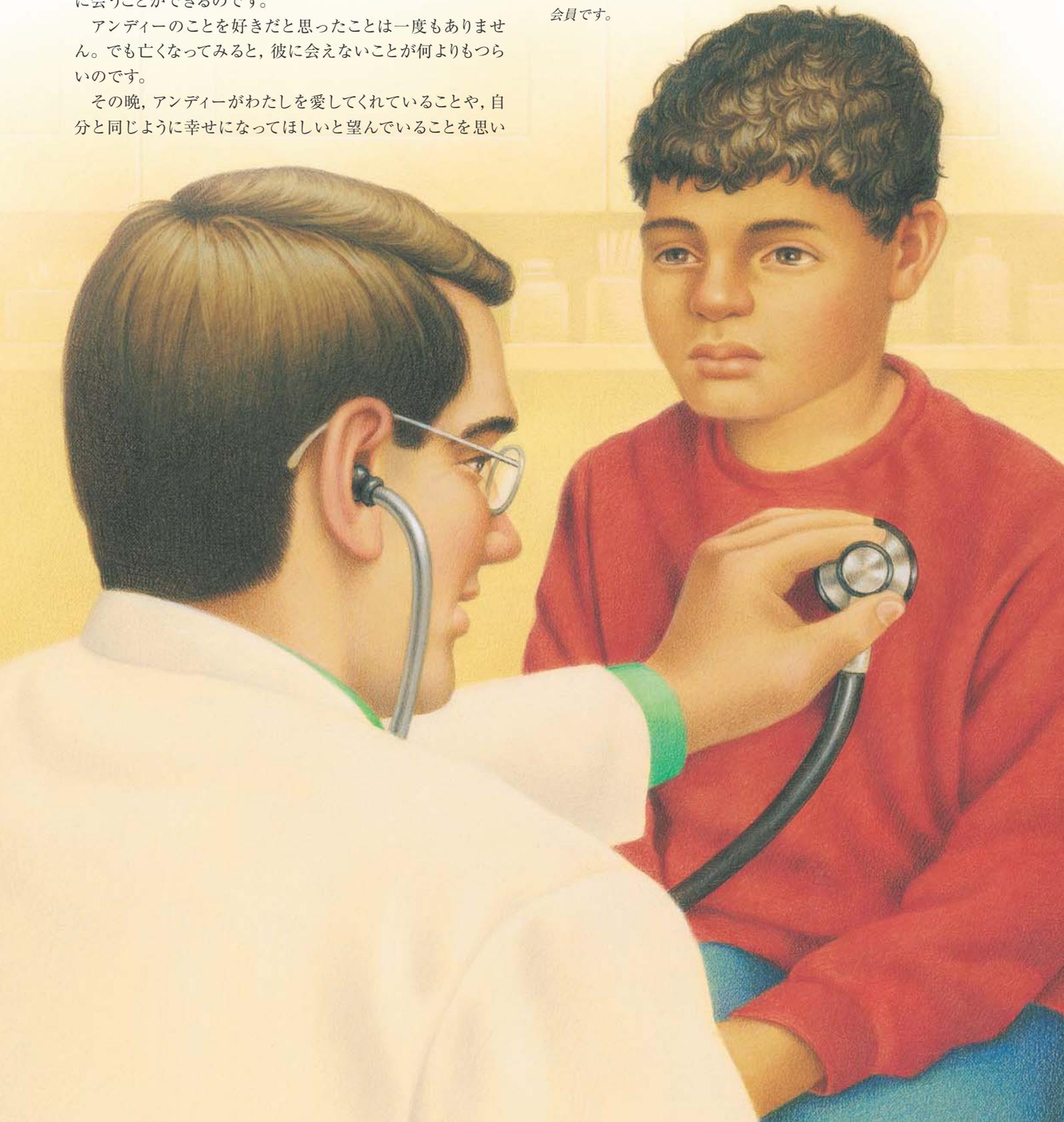
ずっと救いの計画を信じてきました。けれども先生の話聞いたとき、それが現実のものとなりました。またアンディーに会うことができるのです。

アンディーのことを好きだと思ったことは一度もありません。でも亡くなってみると、彼に会えないことが何よりもつらいのです。

その晩、アンディーがわたしを愛してくれていることや、自分と同じように幸せになってほしいと望んでいることを思い

ながら眠りに就きました。■

スティーブン・トゥイトゥボウは、ユタ州オレム大学第1ステーク、オレム大学第12ワードの会員です。



子供たちに 違いを受け



中央初等協会第二副会長
ゲール・M・クレッグ

子供たちが
人の相違点を超えて
見ることで、そして
すべての人は
愛に満ちた天の御父の
子供であることを
認識できるように
助けることができます。

4 歳のブランドンは毎日学校で、自閉症のクラスメート、ジョナサンに面会を見ました。ブランドンは休み時間にジョナサンが列に並ぶのを助けました。教室ではよく、ジョナサンのクレヨンや紙を探してあげました。ある日、教師はブランドンの人一倍の親切心についてブランドンの母親に話しました。母親は後で、教師の言葉を息子に伝え、なぜそれほど親切にしているのか尋ねました。ブランドンは、どうして答えが分かり切った質問をするのだ

ろう、と不思議そうに母親を見ました。「だってお母さん、ジョナサンはぼくの友達だよ。ぼくが助けなかったらジョナサンが困るもの。」ブランドンにとって、ジョナサンはみんなと違う子供ではなく、友達だったのです。

幼い子供たちは生まれながらに柔和で、謙遜で、忍耐強く、愛にあふれています（モーサヤ3：19参照）。しかし、成長するにつれ、人の相違点に気づくようになります。家族以外の人々と交わ



入れることを教える

れば交わるほど、言語、肌の色、宗教、心身の能力、社会的立場の違う人々と出会います。わたしたちは親として子供たちに、柔和、謙遜、哀れみなど、キリストのような特質を身に付けてほしいと望みます。では、どのように子供たちを助けたらよいのでしょうか。

主はすべての人に愛を示された

子供たちが自分と異なる人々を受け入れられるように助ける一つの良い方法は、イエスがすべての人を愛するように望んでおられることを教えることです。5歳のジョディと家族は、介護施設を訪問しました。特別な家庭の夕べを

開き、そこで暮らす人々と楽しい活動を行ったり、歌ったりするためです。ジョディは緊張しながら施設に入りました。そして、頭にヘルメットをかぶり、首にタオルを巻いて車いすに座っている少女の隣に座りました。少女は体の片側しか動かさません。話すこともできませんでしたが、ジョディの家族の音楽を聞いてうれしそうな声を上げていました。

その夜、ジョディの母親はこう言いました。「みんなのために歌を歌えたのはよかったけれど、一人一人を抱き締めてあげる時間も取るべきだったわね。抱き締めてくれる家族がいない人もいるんだから。」ジョディは正直



「**隔**てなく人を
愛しましょう」
という言葉に
ジョディは心を留め、
よく考えました。
後日、ジョディは母親に、
車いすの少女を
抱き締める夢を見たこと、
そして家族で
介護施設に
また行きたいことを
話しました。
初等協会の歌を通して
母親が優しく
諭したことにより、
幼い少女の理解の目が
開かれたのです。

にこう告げました。「わたしは隣に座っていたあの子を抱き締められなかったと思う。」
ジョディの母親は、ジョディをピアノのそばに連れて行き、弾きながらこのように歌いました。

君の歩き方を
笑う人いても
ぼくがいるよ……
みんなは友達
愛で結ばれた
イエス様のように
隔てなく人を
愛しましょう¹

「隔てなく人を愛しましょう」という言葉
にジョディは心を留め、
よく考えました。
後日、ジョディは

母親に、車いすの少女を抱き締める夢を見たこと、そして家族で介護施設にまた行きたいことを話しました。初等協会の歌を通して母親が優しく諭したことにより、幼い少女の理解の目が開かれたのです。

「共感」(empathy)と「哀れみ」(compassion)という言葉は、ラテン語とギリシャ語に語源があり、「ともに負う」という意味があります。「共感」とは、人の立場に立つこと、そして相手に共鳴し、相手がどうしてそのように感じ、行動したのかを理解することです。「哀れみ」を持つと、相手が苦しんでいることが分かるので心が和むように助けてあげたいと思います。

良いサマリヤ人のたとえ以上に、人に接する方法を子供たちに教えるのに適したたとえがあるでしょうか。「あるサマリヤ人が……〔傷を負った人〕を見て気の毒に思い、近寄ってきて……介抱した。……あなたも行って同じようにしなさい。」(ルカ10：33-34, 37)

子供たちの成長に合わせて導く

子供たちが成長し、周囲の人々の違いに気づくようになるにつれて、それを受け入れられるように助ける質問をするとよいでしょう。わたしたちの隣人はだれでしょうか。イエスは、自分のそばに住む人々だけを愛するようにお教えになったのでしょうか。どうすればイエスの教えに従い、人に愛を示すことができるでしょうか。助けを必要としている人にどのように接したらよいでしょうか。自分と異なる人とどのように接したらよいでしょうか。

両親が物事に対して執る態度や姿勢は、幼いときから両親が子供に示す手本となります。態度や姿勢は、言語と同様、受け継ぐものではなく、学ぶものです。幼いうちから正しい態度を身に付けることは重要です。子供が8歳を



過ぎてから新しい言語を学ぶと、話すときになまりが混じることがしばしばあります。同様に、誤った態度は子供が大きくなってからでも直せませんが、大きくなればなるほど、それを正すのに要する努力も増えます。²

子供が人の違いに気づき、そのことを知らせてきたら、それを教える機会に変えましょう。例えば、娘とスーパーマーケットにいて、娘がこのように言ったとします。「あの男の人、1本しか足がないよ。」こんなとき、娘に静かにするように、そしてじろじろ見ないように命じるのではなく、娘が気づいた事柄を認め、自分の考えを伝えるようにしましょう。「そのようね。それに、車いすに乗っているわ。たくさんのお食糧を買うときは大変でしょうね。」ばつの悪い状況を良い機会に変え、相手を受け入れ、思いやるという重要な価値観を子供に教えることができます。子供は、障害のある人がほかの人々と同じであること（彼らも買い物に行くことなど）を学ぶと同時に、彼らがチャレンジに直面していること（車いすで生活することなど）も学ぶ必要があります。

子供は障害のある人に話しかけたり、助けたりすることに恐れを抱いたり、ためらったりするかもしれません。子供の不安によく耳を傾け、恐れを取り除いてあげましょう。両親が、人はそれぞれ外見が違ってても、基本的に中身は同じであると教えるなら、子供たちはすぐに人の相違点を受け入れるものです。障害のある人は、とりもなおさず自分たちと同じ人間であることを子供に教えましょう。障害のある人は、障害のない人と異なる点よりも、よく似ている点の方が多いのです。

模範により教える

もし子供たちに寛容と哀れみというキリストのような特質を教えたいのなら、わたしたち自身の模範がいちばん効果的です。模範を示すことは、口で説くことよりも力があります。

子供たちは親切と哀れみをもって接してもらうことにより、親切にされる側の気持ちに分かり、人にも同じように接するようになります。親が子供の立場に立って考えるとき、子供も人の立場に立って考えることを学びます。



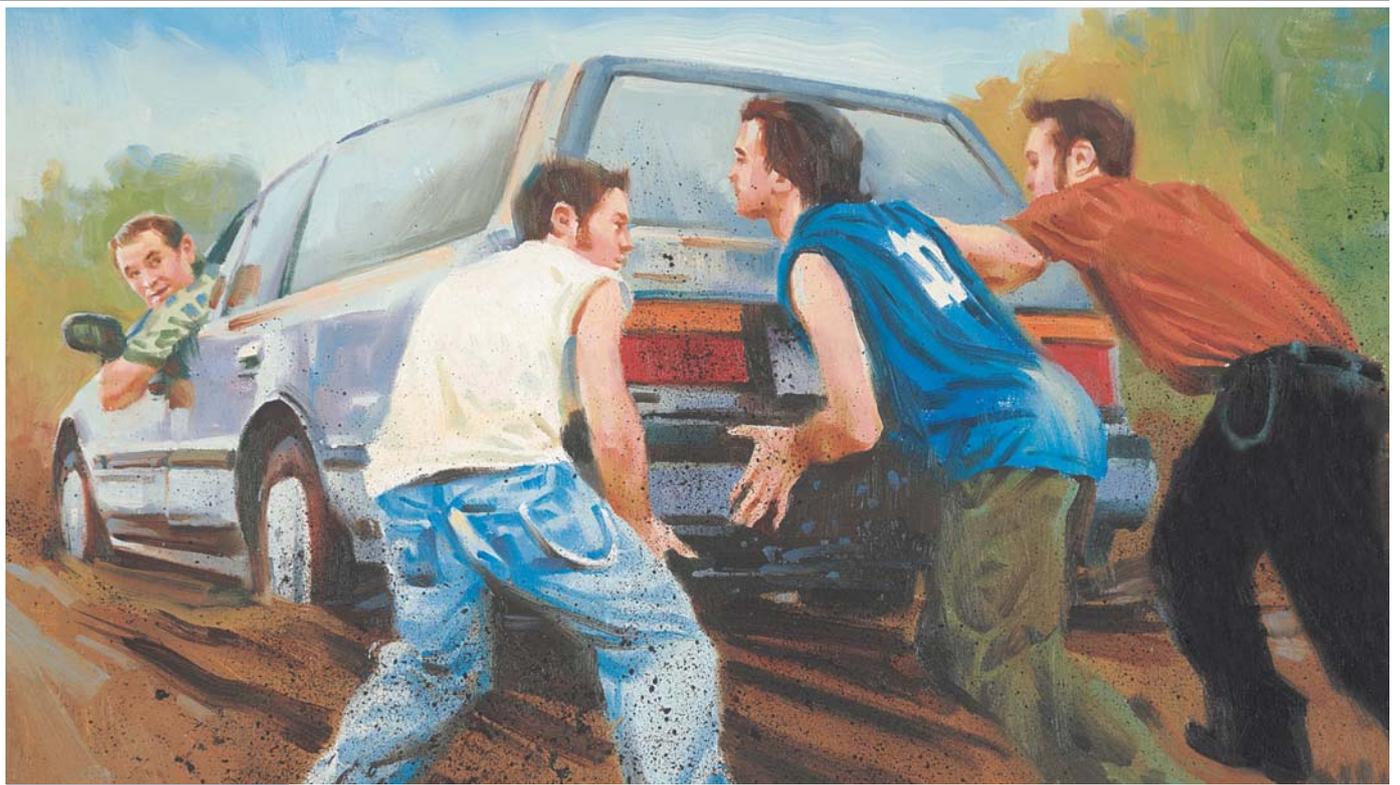
良いサマリヤ人の
たとえ以上に、
人に接する方法
を子供たちに
教えるのに適した
たとえがあるでしょうか。
「あるサマリヤ人が……
〔傷を負った人〕を見て
気の毒に思い、
近寄ってきて……
介抱した。
……あなたも行って
同じようにしなさい。」

ある女性は、外国に住む友人がどのようにしてそれほど上手に幼い子供たちを異文化に適応させたのか不思議に思いました。その女性は夫とともに考え、地域の子供たちを自宅に招待して遊ばせることにより、子供たちに寛容になること、そして人の相違点を価値あるものとして見ることを教えようとした、と話しました。しかし、子供たちは相変わらずほかの子供たちを自分の物差しで裁いたり批判したりしていました。そこで、先ほどの友人に尋ねました。「ほかにどのようなことをすれば寛容を子供に教えることができるかしら。」友人は、自分と夫は地域の子供たちだけでなく、子供たちの両親も家に招待したと告げました。

親は友達のを広げるきっかけになることを願って、子供に、いろいろな子供と遊ぶように勧めることができます。しかし、親自身が自分と似た人々としか交流しなければ、子供に何を勧めたり教えたりしても、効果はありません。

子供たちは教えられていることを聞いても、その真意を理解しないでしょう。

わたしの娘エミリーはよく、自分の1歳の娘エラを公園に連れて行き、遊ばせます。公園までの6ブロックを歩きながら、エラは道で出会う人々に「ハイ（こんにちは）」と言います。もしだれかが気づいてくれようものなら、エラはすぐに赤ちゃん言葉で話します。相手の人の外国なまり、肌の色、車いすがエラの人懐っこい笑顔を打ち消すことはありません。エラの笑顔は、母親の笑顔と同じように自然に出てくるのです。



左—絵／サム・ローラー

若者たちの
いでたちは、
車軸まで泥に
埋まった自動車よりも
不安にさせるものが
ありました。
しかし彼らは
助けを必要としていた
わたしたちを
喜んで助けてくれました。
タイヤは四方八方に
泥を飛び散らせ、
アスファルトに向かって
車を押す若者たちを
全身泥だらけにしました。

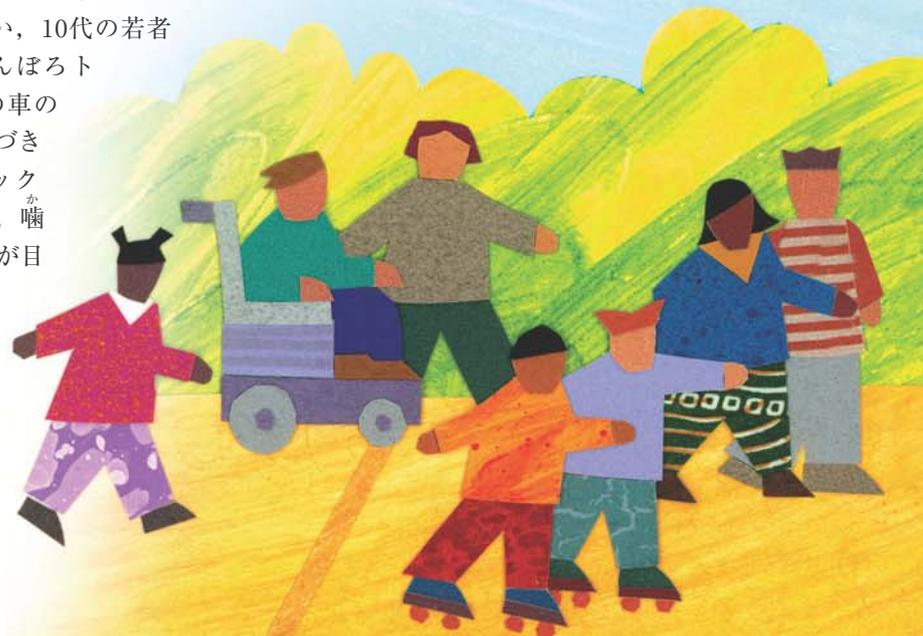
心を見る

数年前、わたしたち家族は田舎の方へドライブに出かけました。豪雨のため、1週間も家にこもっていた後でした。路肩に車を寄せて、桜を眺めようとしたとき、車のタイヤが軟らかい泥の中に埋まっていくのを感じました。道路の中央へ戻そうとしましたが、泥沼にはまる一方で、そのうち車のホイールキャップまで泥につかってしまいました。立ち往生してしまったうえ、しばらくの間ほかの車は1台も通りませんでした。

突然、6人の騒がしい、10代の若者を乗せた、大きなおんぼろトラックがわたしたちの車の後ろに止まったのに気づきました。若者がトラックを降りたとき、入れ墨、噛みたばこ、派手な髪形が目に入りました。夫は家族の身を案じて、車に乗ってドアをロックするように言いました。若者たちは夫に、助けが必要か尋ねました。夫は、いや、自分たちで何とかでき

ると答えました。

若者たちのいでたちには、車軸まで泥に埋まった自動車よりも不安にさせるものがありました。若者たちは夫が「自分たち」と言ったことで、車中の妻と幼い5人の子供に気づき、自分たちが車を押すから、車に乗って運転するよう夫に提案しました。タイヤは四方八方に泥を飛び散らせ、アスファルトに向かって車を押す若者たちを全身泥だらけにしました。



夫は財布からお金を取り出し、若者たちにお礼をしようとしたが、彼らは断ってトラックに再び乗り込み、人助けができてよかったと言いました。きちんとお礼をする間もなく、若者たちは去って行きました。当初、最悪の事態を予想していた夫は、感謝の念でいっぱいになりました。外見は心を見るのを妨げてしまうことがあります。

わたしたち家族はよく、人の基本的な善良さを一時的に忘れ、不必要に批判してしまったとき、泥にはまって助けられたときの経験について話してきました。イエスは取税人に手を差し伸べ、負債者を赦し、罪人を癒しながら、外見ではなく心を御覧になりました。

哀れみ深い地域社会

子供たちが寛容と受容を学ぶと、キリストのような愛で人を愛することから来る喜びを感じるでしょう。ダウン症で、言葉がよく話せない10歳の女の子が、子供たちの聖餐会の発表で短い聖句を暗唱しようとしてきました。その子

が上手に言えないでいると、4歳の妹がすぐに横に立ち、言うべき言葉を耳もとでささやきました。思慮深い初等協会の指導者たちは、助け船を出さず、両方の少女にとって成長と学習の機会となるままにしました。10歳の少女が壇上の自分の席へ戻ると、ほかの子供たちは彼女の肩をたたいたり、うなずいたりして、出来栄を褒めました。

哀れみ深いこの子供たちは、初等協会の歌に表されている喜びを実感しました。

イエス様、昔、言いました
すべての人を愛しなさい
あなたの胸に愛あれば
人々の愛、受けるでしょう³ ■

注

1. 「友達」『子供の歌集』78-79
2. 2002年11月16日に行われた、ユタ州ソルトレーク・シティにある初等協会小児医療センターの児童青年精神医学専門家、リチャード・フェール医師とのインタビューから。
3. 「すべての人を愛しなさい」『子供の歌集』39



質疑応答

わたしは、伝道資金と大学の学費を得るために働かなければなりません。教会は、安息日には働くべきでないと教えていますが、自分に適している仕事は、日曜日にも働かなければならないものばかりです。どうすればよいのでしょうか。

『リアホナ』からの提案

次のテーマがモルモン書に繰り返し登場します。——主は、従順な者を「栄え」させられる（1ニーファイ2：20；4：14；2ニーファイ1：20；ジェロム1：9；オムナイ1：6参照）。

これは、非常に裕福になることや直ちに財を成すことを保証しているものではありません。しかし、もし伝道に出たいと望み、主もそのように望んでいらっしゃるならば、あなたが主の戒めを守るかぎり、主は伝道資金を得るための方法を見いだせるよう助けてくださるでしょう。これは、すべての価値ある目標について言えることです。

もし安息日に働くことを選ぶならば、数々の祝福を失うのみならず、伝道中に教える最も大切な戒めの一つについて証をする備えができないでしょう。

もちろん、安息日の勤務を必要とする仕事もあります。救急や医療関係の仕事、警察、警備などです。しかし、スペンサー・W・キンボール大管長（1895–1985年）が教えているように、「このような仕事に携わるときに

主の戒めを守るならば、主は経済的にあなたを祝福することがおできになります。

もしあなたが自身が安息日を聖く保っていないならば、伝道に出て安息日を聖く保つことの祝福について証を述べることはできないでしょう。

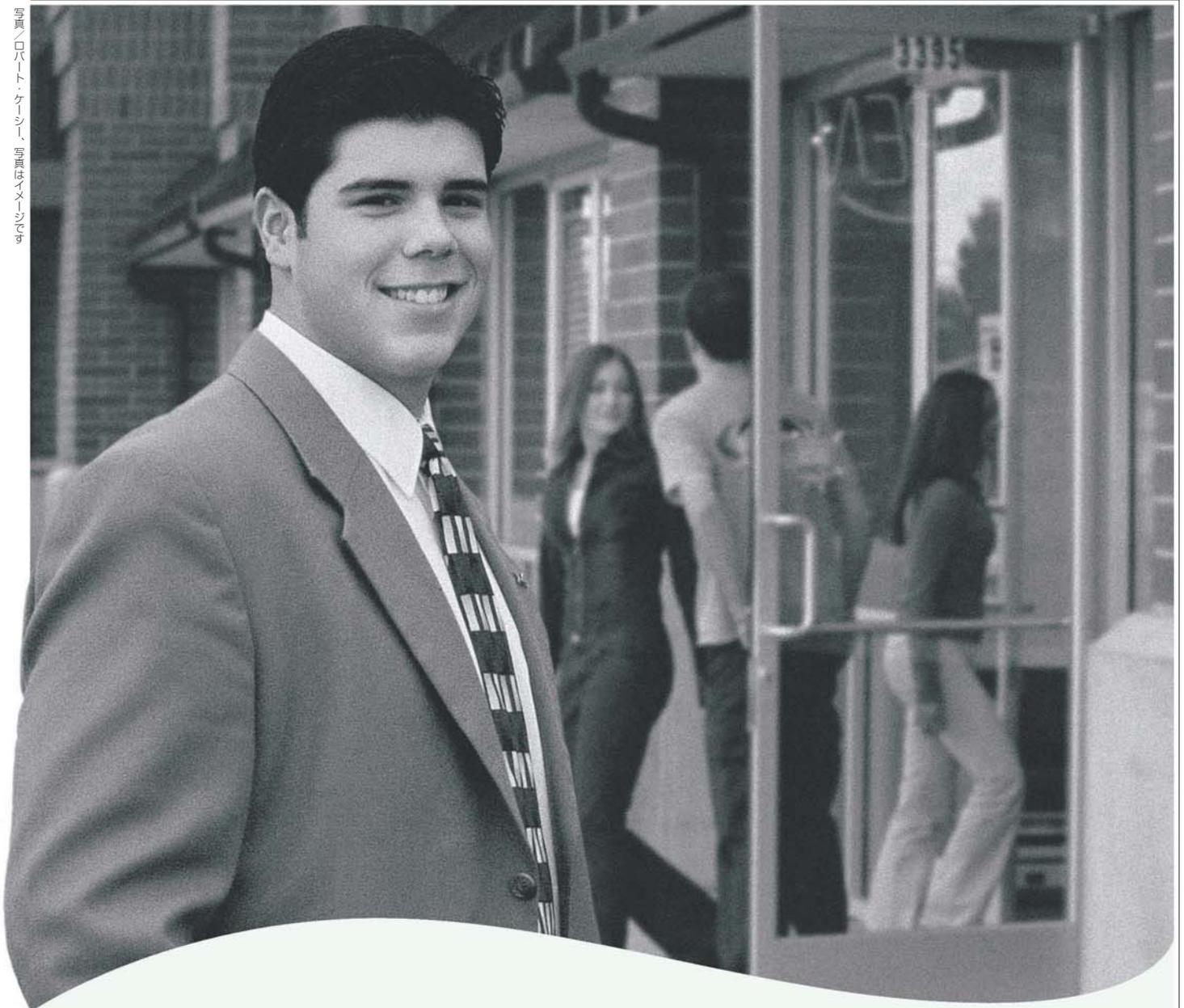
天の御父に戒めを守りたいと望んでいることを伝えましょう。そして、日曜日に働く必要のない仕事を最大限努力して探し、その望みを表しましょう。

主はあなたが主に仕え、教育を受けることを望んでおられます。信仰を持ち自分の分を果たすならば、主はあなたが方法を見いだせるよう助けてくださるでしょう。

特に考慮しなければならないのが、そのときのわたしたちの気持ちです。富を増すために安息日に働こうとする人々は、戒めを破っています。必ずしも安息日にしなくてもよい仕事で得たお金は、清くないからです。（「安息日——喜びの日」『聖徒の道』1978年7月号、5–6）

祈りと断食を通して、主の戒めを守りたいと思っていることを天の御父に伝えましょう。立派な仕事に就くとともに、安息日を聖く保ちたいと願っていることを伝えるのです。その後、仕事を探しましょう。希望どおりの仕事が見つからないかもしれませんが、自分の望む祝福のためには喜んで犠牲を払う必要があるのです。

定期的に、正直に自分の一分と断食献金を納め、金銭について主から信頼されるようになりましょう。そして、何をするときも信仰をもって行ってください。ニーファイが学んだように、「主が命じられることには、それを成し遂げられるように主によって道が備えられており、それだけでなく、主は何の命令も人の子らに下されない」のです（1ニーファイ3：7）。



読者からの提案



主の戒めの一つに、安息日を聖く保つことがあります。主と主の戒めを最優先するならば、伝道に出て十分な教育を受けるための道が備えられるでしょう。主を信頼するならば、万事が自分の益となるのです(ローマ8:28参照)。

ベルギー・ブリュッセル／オランダ伝道部
ヘンリカス・アントニウス・クルーン長老、
20歳

もしかすると、これはあなたを伝道に備えるための試練かもしれません。この経験を通して、あなたは戒めに従うことを自ら証明できるのです。天の御父は、仕事が見つかるように助けてくださいます。ですから、安息日を聖く保つことを後悔することは決してないでしょう。
フランス・ナンシーステーキ、
エピナル支部
ナオミー・ランビン、15歳

わたしは長い間仕事を探した経験があります。そして気づいたことは、何かを選択する際には主を思い起こす必要がある

ということです。主を信頼し自分のできる限りの努力をするならば、主は必ず適切な仕事を時宜^{じぎ}にかなって与えてくださることを知っています。

ドイツ・ハンブルクステーキ、
ラウエンブルクワード
キャサリン・レディン、19歳



「神は、戒めを守るならばこの地で栄えると約束してくださっている。神は一度言われたことは決して変更されない……。」
(モーサヤ2:22) 夢見ていた仕事を辞

退した数週間後、新たに部署が創設され、わたしは日曜勤務のない仕事を与えられました。

スウェーデン・ストックホルム伝道部

トーマス・ジョージ・ハロルドセン長老, 20歳



ある夏と別の年の夏に仕事を探したことがあります。日曜日に働かない旨を伝える度に面接はそこで終了となりました。しかし、わたしは主を信頼していました。すると、

日曜に働かずに済む事務職が与えられました。主は御言葉に従うならば、あなたを心にかけてくださいます。

アルバータ州カルガリー南ステーク、

クイーンズランドワード

ホイットニー・オーソン, 17歳

高給の仕事と主の日を聖く保つことのどちらかを選ばなければならなかった経験があります。わたしは安息日を聖く保つことを選びました。主の戒めを守るならばその地で栄えると主が約束しておられるからです。主がわたしの信仰を試されてから程なく祝福され、日曜日に働く必要のない仕事に恵まれました。

ブラジル・パラナグアステーク、

マチャーニョスワード

ハファエル・ジラス・デ・モウラ, 18歳

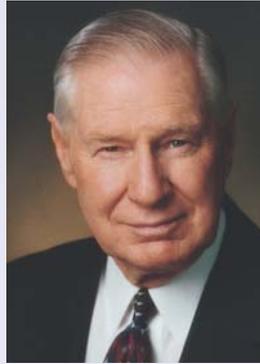


日曜勤務のない仕事を見つけるのに苦労しました。時々、落胆することもありましたが、主の望んでおられることを行っているのだと分かっていました。そのことに気づくまでに少し時間がかかりましたが、主は確かに日曜日に働くことなく伝道資金を準備する道を備えてくださいました。

ジョージア州アトランタ伝道部

ジェレミー・ゴーイヤー長老, 20歳

金塊は地面に落ちてはなりません。見つけるためには土を掘らなければならないのです。最初に見



**「安息日に何が
ふさわしく、
何がふさわしく
ないかの判断は、
主の御前に正直になる
ことによって、一人一人
がなすべきことなのです。
安息日には、
行わなければならない
事柄や、なすべき事柄を
礼拝の精神を込めて
行い、ほかの活動を
制限すべきです。」**

第二副管長

ジェームズ・E・ファウスト

「主の日」

『聖徒の道』1992年1月号, 40

つかる仕事は日曜勤務を必要とするものかもしれませんが、努力するならば、安息日を守るのできる仕事が見つかるでしょう。

エクアドル・ケベド南ステーク、

サンカミロワード

クリスティーナ・ガルシア・アドゥム, 17歳



わたしの友達は、自分のしたい仕事を必死で探しましたが、どれも日曜日に働かなければならないものばかりでした。そして、彼はそれほど楽しいと思えないような仕事も

探してみる必要があるのではないかと気づきました。その結果仕事が見つかり、現在伝道に備えています。

カリフォルニア州フレズノ北ステーク、

オーチャードビューワード

アマンダ・ラング, 16歳

本誌の答えは、問題解決の一助となるように意図されたものであり、教会の教義を公式に宣言するものではありません。

あなたの意見を聞かせてください

青少年の読者の皆さんへ——下記の質問に対する意見を、氏名、年齢、ワード/ステーク(または支部/地方部)を明記のうえ、写真を添えて、2004年7月15日必着で下記まで郵送か電子メールでお送りください。

あて先——Questions and Answers

Floor 24, 50 East North Temple Street

Salt Lake City, UT 84150-3220, USA

電子メールアドレス——cur-liahona-imag

@ldschurch.org

質問

「わたしは毎日聖文を読むようにしていますが、あまり多くを学んでいないように思います。どのようにしたら、個人の聖文学習をより有意義なものにできるでしょうか。」■



慈愛の実践を通して 主の愛を感じる

以下のメッセージから訪問先の姉妹たちの必要に合った聖句や教えを祈りの気持ちで選び、読んでください。自分の経験や証を分かち合い、あなたが教える人々も同様に行うよう勧めてください。

モロナイ7:47—「慈愛はキリストの純粋な愛であって、とこしえに続く。そして、終わりの日にこの慈愛を持っていると認められる人は、幸いである。」

七十人 ジーン・R・クック—「慈愛という賜物があれば、主の御手を認め、わたしたちを取り巻くすべてのことの中に主の愛を感じることもできます。……少しの間、わたしと一緒に次に挙げる荘厳な賜物についてよく思い巡らしてください。森羅万象が持つ栄光、地球、大空。皆さんの愛と喜びという感情。憐れみと救いに満ちた主の答え、祈りに対する数え切れないほどの答え。愛する人たちを授かっていること。そして最後に熟考してください。御父があらゆるものうちで最大の賜物として賜わった、贖いの御子、慈愛に満ちた完全な御方、愛の神である御方のことを。」（「慈愛——完全な永遠の愛」『リアホナ』2002年7月号、92参照）

十二使徒定員会 マービン・J・アシュトン(1915-1994年)—「ほんとうの慈愛は、相手に何を与えたかではなく、自分がどのような特質を身に付けたかによって計られます。

この慈愛という徳が心に植えられ、二度と元の自分に戻ることはありません。……

恐らく最も大いなる慈愛は、互いに親切にし、人を裁いたり、格付けをしたりせず、相手の言動を良い方向に受け止め、口を慎むときに示されるのではないのでしょうか。慈愛とは、人の異なった意見や弱点、欠点を受け入れ、自分を落胆させた相手に忍耐し、人が自分の望みどおりに対応してくれなかったために感情を害したとしても、衝動的な怒りを抑えることです。慈愛とは人の弱点につけ込むことをせず、自分を傷つけた人を進んで赦すことです。そして、相手の最も良い点に心を向けることです。」（「舌は鋭い剣となる」『聖徒の道』1992年7月号、20参照）

中央扶助協会第二副会長 アン・C・ピンダリー—「機嫌の悪い赤ん坊や問題を抱えた10代の若者、気難しいルームメイト、教会にあまり活発でない伴侶、あるいは年老いたり障害を抱えたりした両親に日々忍耐と愛をもって接するとき、次のように自問することがあります。『わたしのしていることはほんとうに重要なのだろうか。意味があるのだろうか。』姉妹の皆さん、皆さんが家族に対して行っていることには意味があります。とてつもなく大きな意味があります。わたしたちは毎日家庭において、慈愛、すなわち救い主の純粋な愛は決して絶えることがないと



繰り返し学んでいます。非常に多くの扶助協会の姉妹たちが家族の中で行っている奉仕には、目を見張るものがあります。」（「慈愛——家族単位、家庭単位による行為」『リアホナ』2002年11月号、109参照）

七十人 ブルース・C・ヘーフェン—「忠実さは慈愛を受けるために必要な条件ですが、[慈愛]を自分の力だけで身に付けることはできません。慈愛は『キリストに真に従う者』に『授けられる』ものなのです（モロナイ7:48、強調付加）。……ほかの人に対して慈愛に満ちた行いをするのは、確かにすばらしいことですが、慈愛の賜物が与えられる目的は、キリストに従う人々にそのような行いを促すためだけではありません。究極の目的は、キリストに従う人々を、キリストのような人物にすることなのです。」（「灰にかえて冠を与え」——キリストの贖罪」『聖徒の道』1997年4月号、46参照）

● 慈愛は、救い主のように人々を愛するよう促してくれます。この特質をさらに身に付けるために、どのようなことができるでしょうか。

● 思いやりのなさを克服するために、何ができるでしょうか。■



運転するのは あなた

十二使徒定員会会長代理
ボイド・K・パッカー

数年前のこと、大きな自動車販売店に立ち寄ったことがあります。何台もの新車が展示されている中、特に1台の車が目に留まりました。ありとあらゆるすてきな装備が搭載されたスポーツタイプのオープンカーでした。ボタン一つですべてが作動し、騎兵隊の一個連隊をものぐほどの馬力を備えていました。高校生のころにそのような車を乗り回せたとしたら、どんなにうれしかったことでしょう。そのときにふと、高校に通う皆さんのような年齢の若人であれば、恐らくだれもがこのような車を自分のものにしたいと思うだろうと思いました。

大切なものを貸す

ある状況を想像してみましょう。今話したようなすてきな車を、わたしがごく一般的な10代の若人にプレゼントするとします。そしてあなたがその若人に選ばれたのです。プレゼント

する日の夕方、わたしはこの車を維持するための経済的余裕があなたにないことを知ります。そこで惜しげもなく、ガソリン、オイル、整備、タイヤなど、車に必要なものをすべて無料でプレゼントします。これらすべてをあなたにプレゼントし、請求書は全部わたしのもつに送られてきます。

あなたは心の底からこの車の運転を楽しむことでしょう。この車に乗って明日学校へ行くのです。そして車がきっかけとなって一躍人気者になるでしょう。

両親は、あなたがこの車を乗り回すことをためらうかもしれません。そこでわたしはその両親に会いに行きます。きっと二人は不承不承でしょうが、わたしに教会指導者の肩書きがあるため賛成してくれるでしょう。

では続けて想像してください。今あなたは自分の車を所有しています。車を維持するた



あなたに
スポーツタイプの
オープンカーを
プレゼントする
とします。
わたしはガソリン、
オイル、整備、
タイヤなど、
車に必要な
すべての代金を
支払います。

雨 親はあなたを
心から愛して
いるのです。
ルールを作って
従わせることに
躍起になることも
あるでしょう。
しかし、そのような
訓練を通じて
偉大な人物になるため
の道を歩むことが
できるのです。

めの条件はすべてそろっていて、自由に使うことができます。

ある晩、教会のパーティーに招待され、教師からこう言われました。「わたしのステーションワゴンに乗れるから、車は家に置いてきてもいいよ。」パーティーへの迎えが来たとき、あなたはあの新しいオープンカーを路上に留めたままだったことを突然思い出します。幌も下げたままです。そこで走って家に戻ると父親に鍵を渡し、雨が降りそうなので車を車庫に入れてほしいと頼みます。父親は、当然のことながら、快く引き受けてくれます。

パーティーが終わって帰宅すると、路上に駐車していた車はありません。あなたはうれしそうにこうつぶやきます。「いいお父さんだな。いつも喜んで助けてくれるんだから。」ところが、家の前に止まったステーションワゴンのヘッドライトが車庫の中を照らしたとき、あなたは車庫の中が空っぽなことに気づきます。

家の中に駆け込み父親を見つけると、車はどこかと尋ねます。

「ああ、あの車だったら、人に貸してしまったよ。」父親はそう答えます。

そのときの会話を想像してください。

あなたはこう尋ねます。「だれに貸したの？」
「家によく来るあの男の子だよ」と父親は答えます。

「どの子？」

「あの……いや、何度か自転車に乗って家の前を通り過ぎて行ったことがあるんだけどね。」

「名前は？」

「聞いてない。悪かったね。」

「どこに行ったの？」

「分からないなあ。」

「いつ返してもらえるの？」

「さあ、実は、何も取り決めをしていなくてね。」

そのうちに父親が少しイライラしてきてあなたにこう言ったとします。「落ち着きなさい。あの男の子は突然入って来たんだ。そして車が必要だった。おまえはあの車を使っていなかったじゃないか。理由は分からないが、ひどく急いでいる様子だったし、正直そうな子だったんだよ。だから、鍵を貸してあげたんだ。さ

あ気を静めて、もう寝なさい。落ち着くんだ。」

このような状況に置かれたあなたは、恐らく当惑した面持ちで自分の父親を見詰め、「お父さんは思考回路のどこかが切れてしまったのではないだろうか」と思うことでしょう。

よほど愚かな父親でないかぎり、それほど高価な、しかもあなたの車を、そのような安易な取り決めの下に第三者に貸してしまうことはないでしょう。

大切なものを貸す両親

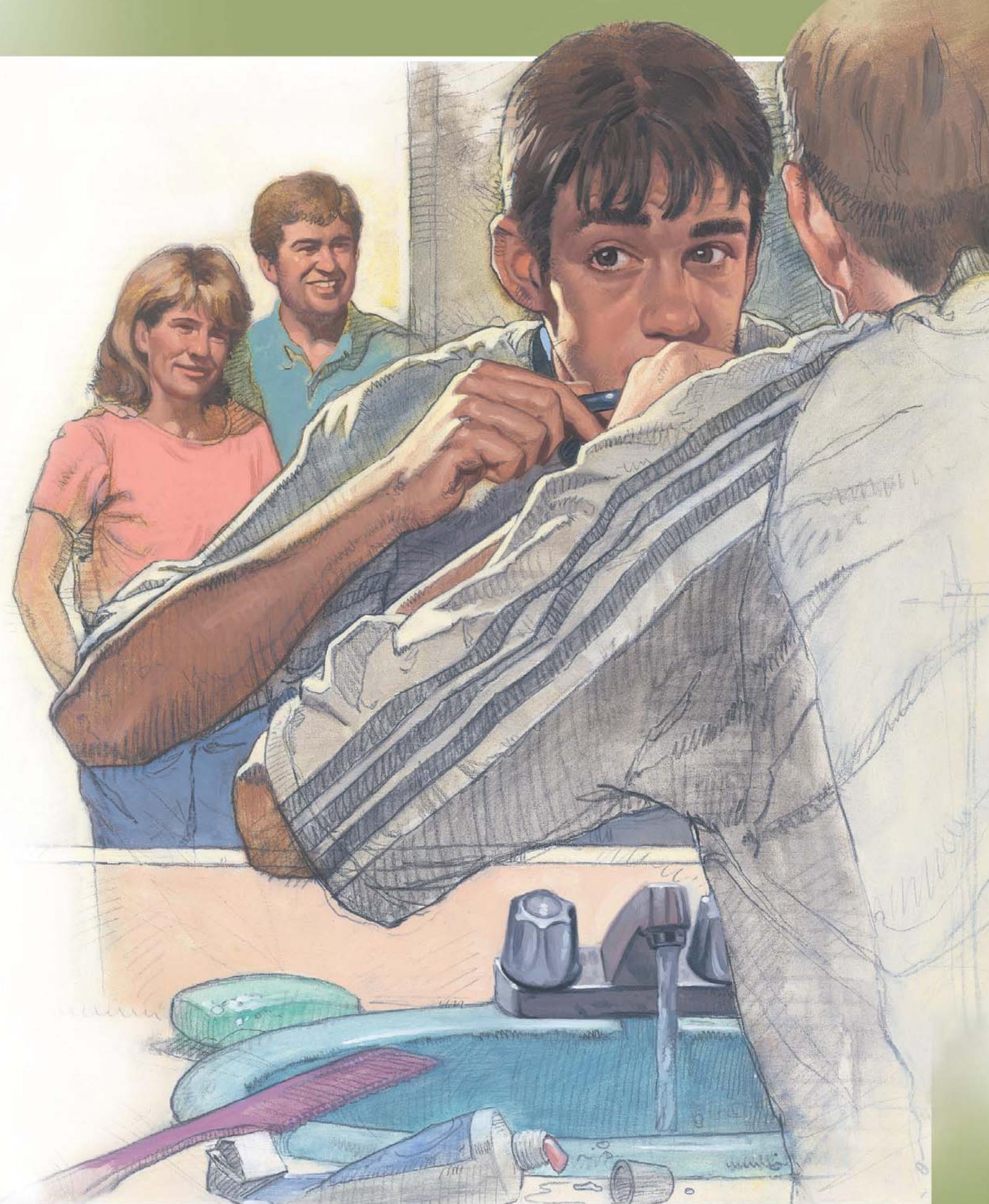
高校に通う年齢の皆さんは、きっとこの短い話から学ぶべき教訓は何かを察知したかと思えます。ちょうど皆さんの年齢からデート、言い換えれば、2組の両親が自分たちにとって大切な10代の若人を互いに貸し合う習慣が始まるわけです。デートは若人が成熟し、最終的には結婚へとつながる道を見いだすために必要かつ重要なものです。恐らく若人は、この時期になって初めて、両親が自分の行いに関心を示し、見守っていることに気づき、両親の振る舞いに嫌悪感を抱き始めることでしょう。

デートは結婚へとつながります。結婚は神聖な宗教上の聖約であり、その最も高められた形として永遠の聖約があります。結婚にかかわるあらゆる備えは、たとえそれが個人的あるいは社会的なものであれ、教会員であるわたしたちにとって見過ごしにできない事柄です。

子供たちのデートの習慣に関与するのは両親の権利であるだけでなく、神聖な義務でもあります。また、そうするに当たって両親は教会指導者から助言を受けています。デートのできる年齢になったということは、そのようなことを理解できる年齢になったということです。

あなたがデートのできる年齢までに成長したということは、子供のために思って行動規範を設定してくれる両親の権威を、未熟で子供じみた議論をすることなく受け入れられるようになったということです。

分別のある父親であれば、行き先も、何をすることも分からない、またいつ戻って来るかも分からないだれかに、あなたの新しいスポーツカーを貸すことはないでしょう。もしそのような取り決めの下に自分の子供を貸す親がい



るとしたら、それは愚かなことです。そのような安易な条件でデートに出かける許可を両親に願い求めないでください。あなたは両親にとって最も高価な財産なのですから。

実を言うと、車を貸すのはあなたが想像するほど深刻なことではありません。というのは、たとえ完全に壊れてしまったとしても取り換えが利くからです。しかしデートには、そのような幸運な解決法のない幾つかの問題や危険が伴います。

デートをする際の指針

ふさわしい年齢に達したら、デートを始めるべきです。若い男性、女性が互いに知り合い理解し合うようになるのは良いことです。スポーツ観戦やダンス、ピクニック、また若人が好きなあらゆる活動を楽しむのは良いことです。若人にはぜひデートをしてほしいと思います。そして高い標準を設定してほしいと思います。

ふさわしい年齢とは何歳のことでしょうか。成熟の度合いには個人差があるかもしれませんが、確かに言えるのは、16歳になるまでデートは控えた方がよいということです。また、グループ単位でのデートが理想的です。グループ活動にとどめてください。二人きりにならないでください。特定の異性とだけつきあうのは避けてください。そのような形でつきあうのは結婚を前提とする交際の場合です。また言うまでもなく、結婚を前提

とする交際を始めるのは20代になるまで待つべきです。

デートは成熟してから始めるべきです。まただれかに見守ってもらう必要があります。ふさわしいデートとなるよう気を配ってくれる両親がいるとしたら、むしろ感謝すべきです。

若人は時として、霊性や宗教的な物の見方は青年時代の成長の妨げになるという誤った考えを持つことがあります。教会からの指導は、干渉や阻止であり、青年時代における男性らしさ、女性らしさを思う存分発揮するうえで妨げになると思い込んでしまうのです。

教会は自分を愛する人から遠ざけるために張り巡らされたさく柵のようなものであると感じる若人がいるとしたら、それは愚かなことです。若人の皆さん、次のことを理解できたらどれほどすばらしいでしょう。教会の指導は、言うなれば、愛と幸福に通じる確実な道なのです。そこにはガードレールがしっかりと固定され、分かりやすく方向を指示してくれる道標が立てられています。そして、目的地に至るまで助けが与えられるのです。

助言や制限に不快感を抱くとしたら、それは実に不幸なことです。心からの従順な気持ちからであれ、習慣からであれ、教会の標準に従っているならばそれはほんとうに幸せなことであり、将来きっとあふれるほどの喜びを感じることでしょう。



両親はあなたを愛しています

両親に対して忍耐強くあってください。両親はあなたを心から愛しているのです。子供のこととなるとつい感情的になり、ルールを作っ
て従わせることに躍起になることもあるでしょう。しかし、忍耐強く接してください。忘れてならないのは、両親が取り組んでいるのは大きな子育てプロジェクトであり、しかも、彼らにとって初めての経験だということです。以前にあなたとまったく同じ子供を育てたことが一度もないのです。

誤解をしたり、1度や2度は間違いを犯したりする権利を両親に与えてください。あなたも両親から同様の権利を与えられてきたはずで
す。両親の権威を認めてください。両親の訓練に感謝してください。そのような訓練を通じて偉大な人物になるための道を歩むことができるから
です。

正直に両親と向き合ってください。意思の疎

通を図ってください。あなたの直面している問題について両親と話し合ってください。デートに出かける前に両親と一緒に祈ってください。

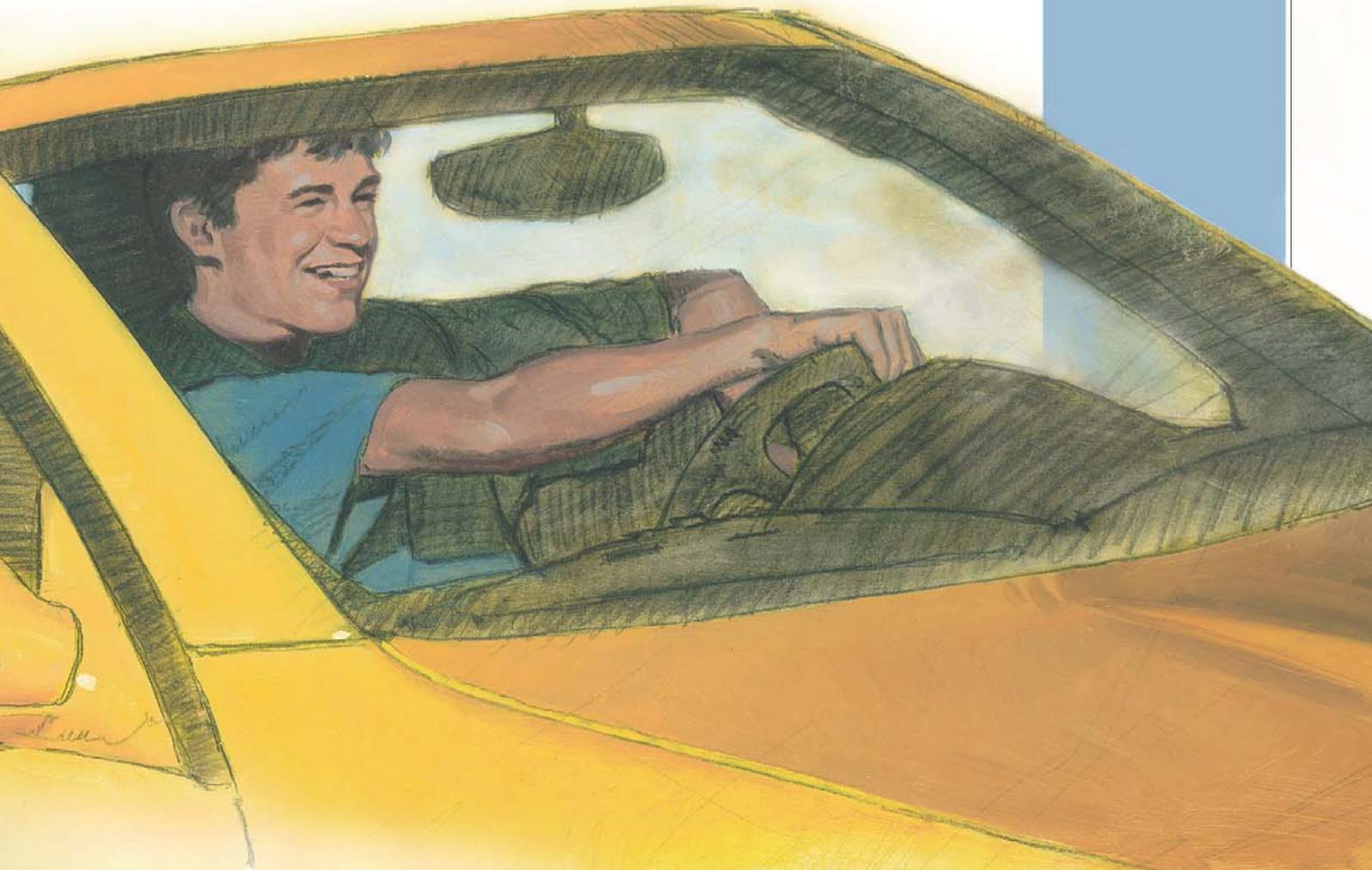
監督や、あなたを教える神権会または補助組織の教師、そしてセミナー教師の助言に耳を傾けてください。

若人の皆さん、「あなたの父と母を敬え。」これは約束を伴う最初の戒めです。その約束とは、「あなたの神、主が賜わる地で、あなたが長く生きる」というものです(出エジプト20:12)。

神が生きておられることを^{あかし}証します。皆さんは、もう次のことを告げられてもよい年齢になりました。すなわち、わたしたち両親も皆さんと同様に子供だということです。天の御父の権威に従い、御父の訓練にこたえようと努力しているからです。若人の皆さんを愛しています。そして、それ以上に皆さんを尊敬しています。■

この話は、1965年4月の総大会説教を基に書かれました。

ふ さわしい年齢に達したら、デートを始めてください。スポーツ観戦やダンス、ピクニックに出かけてください。グループ単位でのデートが理想的です。



『歴代大管長の教え』を使って

レッスンを 組み立てる

扶助協会やメルキゼデク神権定員会の
レッスンの準備で困っていませんか？
幾つかの簡単な原則に従いさえすれば、
靈感あふれる意義深いレッスンができます。

ジャン・ピンボロー

どんな建築工事もたいてい二つのものがあって始
まります。ボードや釘、屋根板などの建築資材
と、それらを組み合わせるための青写真です。

『歴代大管長の教え』（メルキゼデク神権者と扶助協会の
教科課程）を使ってレッスンを組み立てるのも、もう一つ
の建築工事です。手もとには言うまでもなく、『歴代大管
長の教え』、聖典、そして自分自身や定員会、クラス出席
者たちが福音に添った生活をする^{あかし}ことで得た証や体験とい
う材料があります。では、それらの材料を用いて靈感あふ
れるレッスンにするための青写真はどこにあるのでしょうか。

教会の手引きには、多くの場合、概念を教えるためのア
ウトラインが掲載されています。ところが、『歴代大管長

の教え』は個人の参考図書であって（もちろん手引きでも
あるのですが）、レッスンプランはありません。ですから
『歴代大管長の教え』のレッスンを準備するには、計画立
案から施行まですることになります。

独自のプランを立てる

この作業に戸惑いを感じるかもしれません。教えた経験
があまりない場合は特にそうでしょう。しかし独自のレッ
スンプランを組み立てることで、クラスの必要に柔軟に合
わせることができます。しかも幾つかの簡単な原則に従い
さえすれば、靈感あふれる意義深いレッスンを準備するの
は難しいことはありません。

レッスンの準備はいつも祈りをもって始めましょう。主は
すべての教師に向けて、警告とともに、慰めに満ちた約束
を与えてくださっています。「御霊は信仰の祈りによって
あなたがたに与えられるであろう。そして、御霊を受けな
ければ、あなたがたは教えるはならない。」（教義と聖約
42：14）レッスンの教え方を決めるに当たって、聖霊の影
響力を求めて祈ることは、欠くことのできない第一歩です。

レッスンの前に、
割り当てられた章を
全部読んでください。
そのとき特に印象に
残った箇所に
印を付けておきます。



普通は、質問を用意して
話し合いを促す方が、
一点のそつなく計画された
提示よりも役立ちます。



それによって靈感が伴わないレッスンになるか、福音を真に学ぶ機会となるか、大きな差ができることさえあるのです。グアム・ミクロネシア伝道部で奉仕するカレン・ニッカボッカ姉妹は、自分にとっていちばん意義ある準備は「姉妹たちの耳や心が開かれ理解が得られるよう絶えず祈ること」であると知りました。

講義ではなく、話し合いを計画してください。「『歴代大管長の教え』のレッスンは、普通、そつなく計画された提示よりも、話し合いの方が効果的です。」教会教科課程部の元主要教科課程部長、R・バル・ジョンソンはそう語ります。教師は、予想されるすべての質問に答えられる講演者ではなく、発見の旅に同行するガ



教師の責任

「現代において福音を教えるための目標は、……生徒の頭に『情報を流し込む』ことではありません。また、教師の知識を誇示することでも、単に教会についての知識を増すだけのことでありませぬ。教会で教える際に第1に目標とすべきことは、少年や少女、男性や女性の生活に価値ある変化をもたらす手助けをすることです。そのためには、福音の原則に従って生活することについて考え、感じ、行動に移せるよう一人一人を鼓舞しなければなりません。」

第一副管長
トーマス・S・モンソン
Conference Report,
1970年10月, 107

イドであると考えてください。教師の責任は、歴史の授業をしたり、預言者の生涯について教えたりすることではありません。ましてや『歴代大管長の教え』のテキストにあるテーマを利用して、別の資料からレッスンを作成することではありません。むしろ教師の役目はもっと単純であると同時に深遠なものです。つまり預言者によって示された真理をクラスの子生が見いだし、自分の生活に応用できるように導くことなのです。

レッスンの前に、割り当てられた章を全部読んでください。そのとき特に印象に残った箇所に印を付けておきます。『歴代大管長の教え』の各章は、多くの場合、1回のレッスンで効果的に採り上げるにはかなり多くが含ま



生徒の責任

「主は教育，特に霊的な教育の大切さを絶えず強調しておられます。わたしたちは無知で救われる

ことはできません。けれども、わたしたちに受ける用意ができていなければ、主は光と真理を明らかにすることがおできになりません。このため、わたしたちは聖文と生ける預言者の言葉を研究することによって、霊的な知識と理解を深めるために全力を尽くす義務があります。啓示を読んで研究するとき、わたしたちは学んでいることが真実であると御霊を通して確認することができます。こうして主の御声がわたしたち一人一人に及ぶのです。福音の教えを深く考え、日常生活で応用するならば、光と真理をさらに受けるためによりよく備えることができます。」

十二使徒定員会

M・ラッセル・バラード

「驚くべき主の啓示」

『聖徒の道』1998年7月号, 36参照

れています。特に大切だと思われる箇所を印を付けておけば、読んだり話し合ったりする箇所を最終的に決めるのに役立ちます。

レッスンで採り上げる引用文を選んでください。これがレッスンで扱う主要な内容となります。選ぶには章の小見出しや章末の質問が役立つでしょう。計画を立てるときに忘れてならないのは、引用部分を生活の中でどう生かせばよいかという点について教師と生徒の話し合いの時間を費やすことです。さらに、教師の務めは単に福音のテーマについて話し合うのではなく、該当する預言者がそのテーマに関してどのような教えを述べているか話し合うという点にあることも忘れないでください。

テーマを裏づける聖句を探してください。聖句は主の言葉であり、クラスに御霊をもたらします。「聖句は話し合いを深め、洞察を与えてくれます。」チリ・サンチアゴ・ラスコンデスステーク、プロビデンシアワードに所属するロドリゴ・デュランはそう語ります。

関心を引き寄せる導入法を計画してください。どのようなレッスンでも最初の2分間が肝心です。生徒たちが授業に精神を集中できるかどうかは、普通はこの120秒間にかかっています。扶助協会のレッスンを始めるに当たって、チリ・サンチアゴ・ラスコンデスステーク、プロビデンシアワードのロザーナ・サン・マーティン・デ・セグエルは、1枚の鏡を生徒たちに回して何が見えるか尋ねました。「『顔』と一人の姉妹が言うと『神の娘』と別の姉妹が言いました。教室はにわかに活気づいて、すばらしい雰囲気の中で

レッスンが始まりました。」デ・セグエル姉妹はそう振り返ります。

テーマにふさわしい教授法を選択します。実物を使った教授法、考えさせる質問、ロールプレーなどいろいろな方法で関心を引き、学ぶ意欲をかき立てることができます。教授法のアイデアについては、『教師、その大いなる召し』（アイテム番号36123 300）や『教師ガイドブック』（アイテム番号34595 300）を参照してください。

応用して、応用して、応用する。レッスンの内容を実生活に応用する、これはどんなレッスンでも最も大切な部分と言ってよいかもしれません。同時に、いちばん周到な準備が必要な箇所と言えるでしょう。しかし、生徒が福音の真理を自分の生活と結びつけることができなければ、レッスンは単なる知的訓練の場になってしまうということです。

ハイチ・ポルトプランス伝道部、ペティトゴープ支部のバイタル・ジョネルは、個人の経験を適切に用いることで、どのようにクラスに御霊を招くことができるか説明しています。「わたしは生徒たちに、生活の中から実例を紹介するよう

お願いしています。そのような話は教化し、知識を与え、クラスの関心を引きつけることができます。個人の経験に基づいた、心からの証を伴う適切な話は、レッスンの大切なメッセージを伝えるのに役立ちます。」

実物を使った教授法、考えさせる質問、ロールプレーなどは、生徒の関心を引く効果的な手段となるでしょう。

事前に質問を幾つか用意しましょう。異なった状況の中で原則をどう応

用するか考えるうえで、生徒の役に立つ質問を用意するとよいでしょう。話し合いの中で使う質問は、章末にある質問から選ぶとよいでしょう。ある扶助協会教師はこう語っていま





靈感された教えに 焦点を当てる

「メルキゼデク神
権と扶助協会の教科
課程である『歴代大
管長の教え』には、現

代の預言者の靈感による教えが数多く収録されています。ここに収められている永遠の教義と原則は、神の知恵と導きの泉です。ワードや支部の賢明な教師は、自分自身のテーマと知恵ではなく、この靈感による教えに焦点を当て、現状や問題に応用させるのです。」

十二使徒定員会
ダリン・H・オークス
「すべてについて感謝をささげる」
『リアホナ』2003年5月号, 96

す。「特定の引用文から、少なくともある程度答えを見つけられるような質問をします。生徒がすぐに自分の意見を言えないときは、預言者が何を教えているか知るために、該当する引用箇所を一緒に読みます。預言者の言葉がきっかけとなって、生徒たちが自分の考えや経験を話してくれることがよくあります。」レッスンの一部を読んでくるよう事前に一人の生徒に割り当て、テーマに関する意見をクラスで発表してもらうこともできます。

自分の証を述べ、生徒にも証する機会を提供してください。

証を述べることは、生徒にとって学習から応用へと決定的な一歩を踏み出すのに役立ちます。ゴードン・B・ヒンクレイ大管長は、教師が真心から語るなら、「教える人の心に火をともしることができる」¹と説明しています。

予習をしてくるように、またレッスンの後も家庭で話し合うように生徒たちを励まします。 読書課題のスケジュール表があれば、初等協会、若い女性、若い男性組織で責任を果たす人々が、予定に添って家庭で学ぶのに役立つでしょう。クラスに参加している生徒にとっても読書スケジュール表は助けになります。自分でレッスンを学び、クラスにテキストを持参するよう提案すればなおさら効果的です。手もとにテキストがあり、内容に精通していれば、話し合いにも参加しやすくなります。また、御霊のささやきに敏感に反応し、自分の意見を進んで発表するようになるでしょう。レッスンの前後に、^{はんりょ} 伴侶やルームメイト、友人と内容について話し合うように提案してもよいでしょう。そのようにして生徒たちは実生活とのかかわりを引き続き理解していくことができます。

永遠の価値を持つ事柄を築く

『歴代大管長の教え』からレッスンを計画し教える度に、あなたは永遠の価値を持つ事柄を築いているのです。神の預言者の確固とした不動の言葉をだれもがかつてないほど必要としている時代にあって、主に対する信仰、福音に対する理解、現代において主の教えに従う霊的な強さを築く

ことは、あなたに与えられた大きな特権なのです。

「教師であるというのはすばらしいことです。」チリ・サンチアゴ・ビクーニャ・マッケナスステーキ・エルラブラドルワードのパトリシア・アランシビア・デ・モヤはそう語ります。「祈りを通して与えられる御霊の導きに従って、正しい方法でレッスンを準備すると、救い主に対する自分の知識も増します。福音のすばらしさが分かるのです。教える人々に証を伝えるとき、彼らの心に触れることができます。それは聖霊が永遠の真理を一人一人に証してくださるからです。」■

ジャン・ピンボローは、ソルトレーク東ミルクリースステーキ・東ミルクリース第4ワードに所属しています。

注

1. *Teachings of Gordon B. Hinckley* (1997年), 620

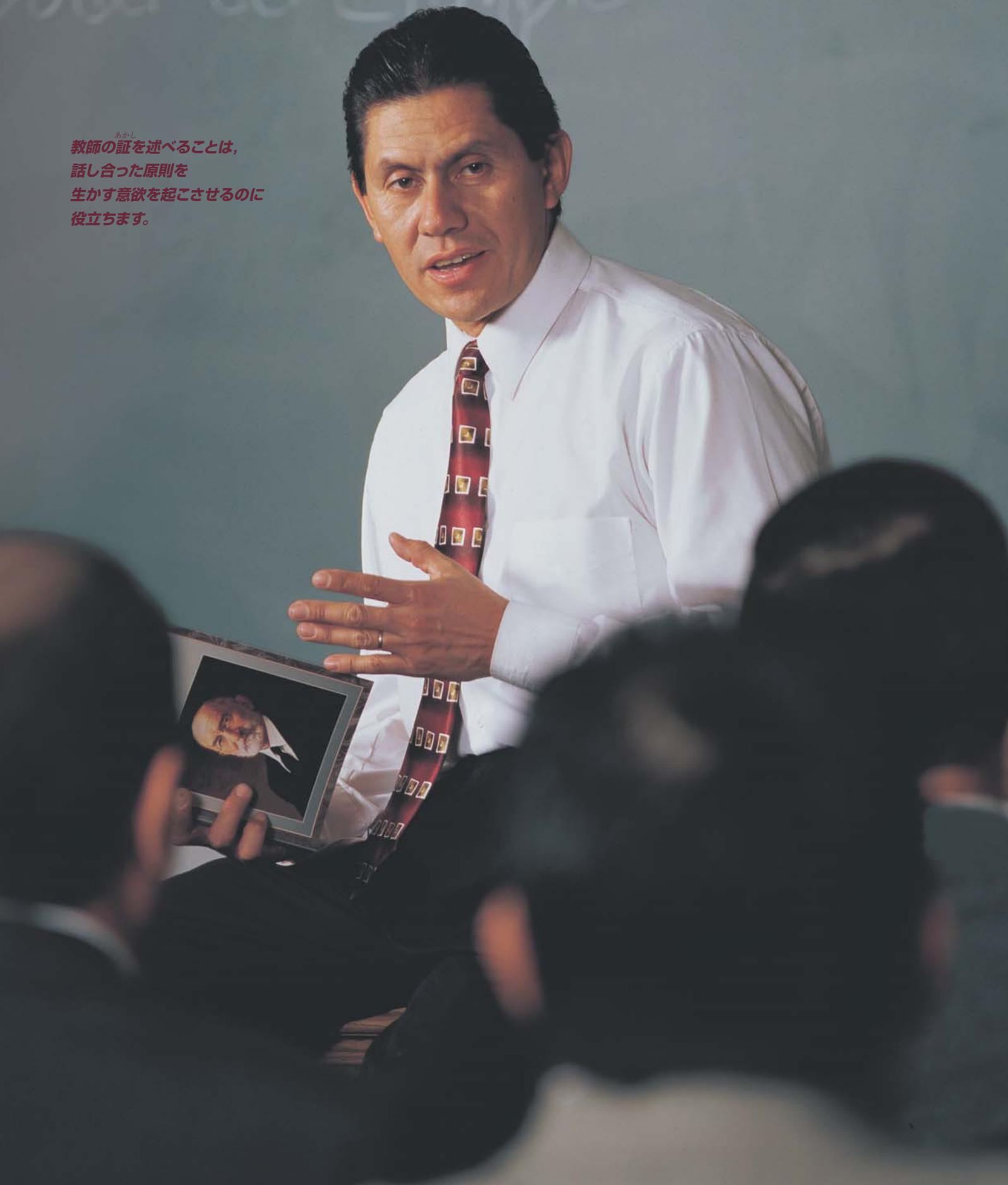
補足資料として、ダリン・H・オークス「福音を教える」『リアホナ』2000年1月号, 93-96参照

預言者に学ぶ

『歴代大管長の教え』をどのように役立ててきましたか。資料を学び、応用することで祝福を十分に味わえるよう励ますアイデア、提案、経験を募集しています。下記まで、郵送または電子メールで送信してください。郵送—— Learning from the Prophets, *Liahona*, Room 2420, 50 East North Temple Street, Salt Lake City, UT 84150-3220, USA. 電子メール—— cur-liahona-image@ldschurch.org. 氏名、住所、電話番号、ワード/ステーキ(支部/地方部)名を忘れずに記入してください。

Power del Ejemplo

あかし
教師の証を述べることは、
話し合った原則を
生かす意欲を起こさせるのに
役立ちます。







主はわたしたちの 苦しみを御存じです

わたしたちがこの地上で受ける
苦難を、主は十分に分かって
おられると、アルマは力強く
あかし
証しています。

ブラジル南地域
地域幹部七十人
フラビオ・A・クーパー

教会に入って間もないころ、こんな言葉
を聞きました。「アルマ書を読んで、モルモン書が真実の書物だと分
からない人などいませんよ。」この言葉はわた
しの興味をかき立てました。アルマについて、
あれこれと思い巡らすようになったのです。アル
マってだれだろう。いつの時代の人なのか
な。どんな教えを説いたのだろう。

同じく預言者だった父親の名前を受け継い
だアルマは、若いころは反抗的でした。しかし、
神からいさめられて(アルマ27:8-32参照)、
自分の生き方を改め、善を行う偉大な人物と
なったのです。改心し、主に熱心に仕え続け
た結果、アルマは当時の教会を管理するという
召しにふさわしい人物となることができました。
アルマは民の大きさばきつかさでもありまし
た。しかし、人々を改心させる唯一の方法は、

福音を教え、イエス・キリストに対する純粋な
力強い証を述べることだと確信したとき、その
職を退きました(アルマ4:16-20参照)。

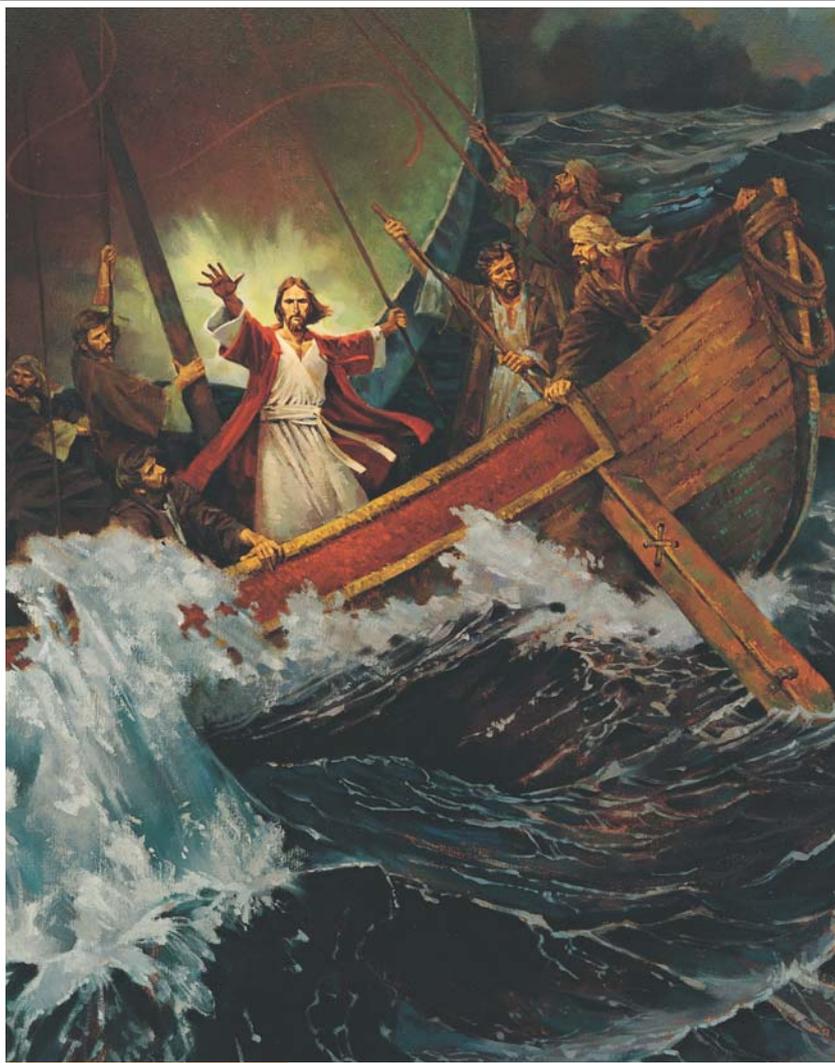
救い主に対するアルマの力強い証の一部
が、アルマ書第7章10節から13節に分かりやす
くまとめられています。ここでアルマが第1に教
えているのは、救い主が神の御子として奇跡的
な方法でこの世にお生まれになり、預言を成
就するために「あらゆる苦痛と苦難と試練」を
お受けになるということです(11節)。第2に、
「御自分の民を束縛している死の縄目を解く」た
めに、主が御自身に肉体の死を受けられるとい
うことを、アルマは教えています(12節)。さらに
第3として、救い主が「御自分の解放の力によ
って彼らの背きを取り消すために」、御自分の民
の罪を背負われることを教えています(13節)。

**主は、わたしたちが受ける試練や苦しみを御
存じである**

アルマが主の生涯と贖い、復活を預言する
証をしたのは、救い主が^{あがな}お生まれになる83年
ほど前のことです。この証は、民に与えられる
祝福を預言する言葉で結び固められています
(アルマ7:25-26参照)。アルマが伝えたか
ったことは要するに、イエスは「御自分の民を彼
らの弱さに応じてどのように救うかを肉におい
て知ることができるように」、肉体を受けて苦し
み亡くなられるので(アルマ7:12)、その心が



アルマが
主の生涯と贖い、
復活を預言する証を
したのは、救い主が
お生まれになる
83年ほど前のことです。
アルマが伝えたか
ったことは要するに、
イエスは肉体を受けて
苦しみ亡くなられる
ので、その心が
憐れみに満ちている
ということです。



れをよく堪え忍ぶならば、神はあなたを高い所に上げるであろう。」(教義と聖約121:7-8) 主の言葉は続きます。「これらのことはすべて、あなたに経験を与え、あなたの益となるであろう。人の子はこれらすべての下に身を落とした。あなたは人の子よりも大いなる者であろうか。それゆえ、あなたの道に踏みとどまりなさい。……とこしえにいつまでも、神はあなたとともにいるからである。」(教義と聖約122:7-9)

主を求めるならば、主はその大いなる愛をもって、わたしたちに教えや助言を与えてくださいます。苦難の中にあっても、わたしたちに心を留めてくださっていることを、主は示されるのです。

苦難に遭うとき、主は救ってください

わたしたちの求めに応じて、救い主は次のような方法で助けを与えることを心得ていらっしゃる。(1) 重荷を取り除いてくださるか、または軽くしてください。(2) 重荷に耐えられるよう、わたしたちの力を増し加えてくださる。(3) 重荷が増し加わるままにして、わたしたちに必要な経験をお与えになる。(4) わたしたちの信仰を試し、強めるため、また教訓を与えるため、すぐには助けをお与えにならない。

聖文の中には、主が御自分の民の重荷を取り除かれた例がたくさんあります(例えば、アルマ36:16-23; 3ニーファイ17:7参照)。聖文に見られる例のほかにも、次に挙げる主の約束が主に従う者の人生の中で実際に成就していることを示す例は、いつの時代でも数え切れないほどあります。「すべて重荷を負うて苦労している者は、わたしのもとにきなさい。あなたがたを休ませてあげよう。」(マタイ11:28)

重荷を取り除いてはいただけないけれども、その重荷に耐える力が増し加えられることもあります。その一つの例は、リムハイとその民の物語です。レーマン人は「彼らの背に重荷を負わせ」、虐げました(モーサヤ21:3参照)。リムハイの民は謙遜けんそんになって、「自分たちの受けている苦難から救い出してください」と神に祈りました(14節)。天の御父は「彼らの嘆願を聞き届け、レーマン人の心を和らげてくださいだったので、レーマン人はリムハイの民の重

弟 子たちは
「驚いて言った、
『このかたは
どういう人なのだろう。
風も海も従わせるとは。』」
主はキリストであり、
神の御子であり、
天と地の創造主
であられます。
主は、人生の嵐あらし
を静めることができに
なる御方です。

あわ 憐れみに満ちているということです。救い主はあらゆる苦しみを経験なさったのですから、わたしたちが直面する問題や苦しみの中に、救い主が十分に理解しておられないものは一かけらもないのです。救い主は誤解され、さげすまれ、肉体的にも霊的にも苦しまれました(モーサヤ3:7; 教義と聖約19:18-19参照)。また、その使命を捨ててしまうようにと敵から誘惑されましたが(マタイ4:1-11参照)、それでも救い主が罪を犯されることはありませんでした(ヘブル4:15参照)。

したがって主は、わたしたち人間の苦しみをよく知っておられます。わたしたちが苦しい状況に陥ったとき、いつでもそれを理解し、思いやりを示すことができになるのです。わたしたちの気持ちをは完全に分かっておられるからです。

預言者ジョセフ・スミスを通して、主は約束しておられます。「あなたの逆境とあなたの苦難は、つかの間にすぎない。その後、あなたがそ

荷を軽くするようになった。しかし主は、彼らを奴隷の状態から救い出すのを、ふさわしいとは思われなかった。」(15節、強調付加) モーサヤ書のほんの少し先の章に、同じような助けが別の集団に与えられた記述があります。「アルマと彼の同胞に^{はらから}負わされた重荷は軽くなった。まことに、主は、彼らが容易に重荷に耐えられるように彼らを強くされた。そこで彼らは心楽しく忍耐して、主の御心^{みこころ}にすべて従った。」

(モーサヤ24:15) 多くの場合、福音に従う兄弟姉妹たちは、才能を用い、助言を与え、物資や時間をささげ、関心を示し、神権の祝福を与えることによって、わたしたちを助け、重荷を負いやすくしてくれます。そのおかげで、わたしたちの「重荷が軽くなる」のです(モーサヤ18:8)。

必要な経験を得させるために、重荷がさらに増し加えられることもあります。わたしは、監督を務めていたころのある出来事を思い出します。ワードには、きわめて深刻な問題を抱えている会員が数人おり、わたしは自分の肩に重い責任がかかっているのを感じていました。そこである晩、自分の心を主に注ぎ出して、肩に重くのしかかっている重荷を取り除いてくださるようにと嘆願しました。

それは特別な祈りでした。主はその祈りをお聞きになり、答えを与えてくださいました。その2、3週間後、わたしは監督を解任されて、大きなステークを管理する責任に召されたのです。

以前に七十人定員会の会員であったエリオ・ダ・ローチャ・カマルゴ長老は、自分の召しを果たすために必要な知識が得られるようにと心から祈ったワード書記の話をしてくださいました。当時、統計資料や財政記録の作成にコンピューターは導入されておらず、すべて手作業で行われていました。その月は、問題という問題がすべて起こっているように思われました。銀行の明細書は帳尻^{ちようじり}が合わず、間違っただけデータが記録に混入し、といった具合だったのです。こういったトラブルのために余計な作業をせねばならず、仕事は増えて、押しつぶされそうなほどの量になっていました。この書記は、主のもとに行き祈りました。「お父様、わたしは、書記の仕事をよく学べるよう助けてください、と祈りました。それなのに、記録に関してありとあらゆる問題が起こっています。」答えはすぐに、心の中に返って来ました。「だから、助けたではありませんか。」

問題や課題に取り組んだり、奉仕の機会を与えられたりしたとき、わたしたちは主の導きを受けます。こういった経験を通して学び、成長することは、疑う余地もありません(1ニーファイ1:1

参照)。このような経験には、教会の召しも含まれます。

ジョン・テラー大管長(1808-1887年)は次のように言っています。「苦難に押しつぶされてしまうことはないのですから、問題にぶつかったときには喜ぶべきなのです。神と永遠に幸せに暮らせるようになるために、わたしたちにはこのような経験が必要なのですから。」¹

生ける預言者ゴードン・B・ヒンクレー大管長は、あらゆる種類の苦難が数多くやって来たとしても、「わたしたちの行くべきことは、信仰によって歩み、この世の悪を退け、この世的な試しを乗り越えることなのです」と言っています。²

主がわたしたちをお見捨てになることはない

もしも、主がこちらの望むときに苦難を取り去ってくださらなかったとしても、それはわたしたちのためであって、主の目的を達成するにはその方がいいのだということなのかもしれません。しかし、なぜ苦難が取り去られないのかは、当座は理解できないことが多いものです。そのようなときは信仰が試されますし、神から教えを受ける経験となることすらあります。神からの慰めや助け、苦しみからの解放が、だいたい後になってから与えられることもあります。聖文にあるこのような例の一つは、イエスがラザロを助けられたとき、わざと遅れて行かれたという出来事です(ヨハネ11:4, 6, 21-44参照)。

苦しみからの解放が、人々が望むときには与えられなかったもう一つの例は、ガリラヤの海で起こった出来事です。そのとき主は、すぐに嵐^{あらし}をお静めにはなりません。荒れ狂う風や波に翻弄^{ほんろう}されて、乗っていた船が波に飲まれそうになったため、もうおしまいだと弟子たちが観念したときですら、主は眠っておられました(マタイ8:23-26参照)。それから主は、おもむろに神の力を行使し、諸元素を統御して嵐を静め、海を大なぎにされました。弟子たちは「驚いて言った、『このかたはどういう人なのだろう。風も海も従わせるとは』」と記されています(27節)。

主がわたしたちをお見捨てになることはないと証します。主はキリストであり、神の御子であり、天と地の創造主であります。わたしたちの人生の嵐を静めることができになる主は、御自分の民を救うすべを確かに御存じです。■

注

- 『歴代大管長の教え——ジョン・テラー』(2001年), 207参照
- Stand a Little Taller(2001年), 164



主を求めらば、主はその大なる愛をもって、わたしたちに教えや助言を与えてください。苦難の中にあっても、わたしたちに心を留めてくださっていることを、主は示してください。



長い間わたしは
預言者の写真
を見詰めて
いました。すると突然、
まるで彼が目の前に
いるように感じた
のです。

どうしたら彼を支持できるのですか

イレーネ・コインブラ

末日聖徒イエス・キリスト教会の会員になってからまだ日が浅く、わたしはとても幸せでした。毎週日曜日には朝早く起きて小さな娘と一緒に教会に集い、霊的に養われていると実感していました。そんなある日曜日、気になる

ことが起きました。

その日はワード大会で、ステーク会長はわたしにとってあまりなじみのない言葉を少し言って、こう続けました。「兄弟姉妹の皆さん、預言者および教会の大管長としてゴードン・B・ヒンクレー大管長を支持す

ることを、右手を挙げて示してください。」およそ50人いるワードの会員は、わたしを除いて、全員手を挙げました。さらにステーク会長は、ほかの中央幹部を支持するように求めました。このときも、わたしは手を挙げませんでした。最後に、ステーク会長は地元の指導者を支持するように求めました。「今度は手を挙げられる」とわたしは思いました。「この指導者たちは個人的に知っているから支持できるわ」と。

どうして預言者と中央幹部の支持に手を挙げなかったのか尋ねた人はだれもいませんでした。たぶんわたしが新会員だと知っていたからでしょう。しかし、わたしはずっとこの経験に悩まされていました。「ヒンクレー大管長を個人的に知らないのに、どうして支持できるだろう」と思い巡らしました。「それに、大管長はアメリカにいて、わたしはブラジルに住んでいるのに、どうしたら彼を知ることができるのでしょうか。大管長を支持するには、じかに会って知る必要があるはずです。」

そのとき御霊がわたしにささやき始めました。「あなたはイエス・キリストにじかに会ったことがないのにもかかわらず、主を支持しています」と。

「そうですけど、主のことは主を証する聖文を通じて知ることができるのです。」

「預言者のことも、直接対面せずに知ることができます。」

「どうすればよいのですか。」

「預言者の言葉を読み、深く思い巡らせることによってです。天の御父の導きを求めて祈りなさい。そうすれば、どうしたら預言者を支持できるか分かるように御父が助けてくださいます。」

わたしはそのとおりにしました。その日から数日間、ヒンクレー大管長の説教を幾つか読みました。ビデオで大管長が話すのを見て、大管長自身とその教えについて細心の注意を払いました。そして、理解を求めて祈りました。

するとある日、『リアホナ』の記事を読んでいると、ヒンクレー大管長の言葉が強く心に響きました。「学ぶに遅すぎることはありません。わたしはこのことを心から信じていま

す。」(「独身成人との語らい」『聖徒の道』1997年11月号, 22) わたし自身、自分が何かを学ぶのに遅すぎるなどということはないと心から信じ、感じていたのです。

長い間わたしはこの記事に掲載されていた預言者の写真を見詰めていました。すると突然、まるで彼が目の前にいるように感じたのです。わたしは預言者の目を見詰めました。その目はまるで永遠について語っているかのようなでした。彼の顔からは穏やかな性格がうかがえました。わたしは大管長の教えを研究し、御霊がそれらについて証するのを感じてきました。そのとき初めて、わたしはヒンクレー大管長を知っていると感じ、彼を信頼し支持することができると分かったのです。

深い平安に包まれ、ワードの会員だけでなく全世界の人々の前で右手を挙げたいという強い望みがわいてきました。御霊の証を通して、完全な確信をもって「わたしも預言者を支持します」と宣言できるようになりました。■

イレーネ・コインブラはブラジル・リベイランプレート東ステーク、ジャルディムインデペンデンシアワードの会員です。

彼女の愛に包まれて

エスリン・D・グレアム

よく晴れた朝のことです。わたしはブライダルシャワー(訳注——もうすぐ結婚する女性のためのパーティー)を開くための準備をしていました。わたしはパーティーだったらどんなものでも、

いつでも、何人でも引き受けるくらいのパーティー好きな人間です。それなのに、どうして今日はこの泣きたくなるような暗い気分を払拭できないのでしょうか。わたしたち夫婦は最近家族の問題のために幾日も眠れぬ夜を過ごし、絶望し、主に助けを請い求めています。

午前中ずっと心の中で祈り続けていたのに、苦悩に押しつぶされそうでした。過去の経験から、霊的に主に近くあれば、情け深い天の御父が苦悩の淵からわたしを救い上げてくださることを知っていました。けれども、心を落ち着けて接待しなければならない時が間近に迫っていました。

パーティー開始わずか1時間前のことでした。ふと目を上げると、扶助協会の慈善奉仕指導者の姉妹がやって来るのが見えました。彼女はしばらくじっとわたしを見詰めて言いました。「今朝どうしてもあなたに会わなくちゃって感じたのよ。」最初わたしは何か問題が起きたのかと思いましたが、必要なきときはいつでもその任を果たさなければならないことを知っていました。

すると、ノーマは両腕を伸ばしてわたしを抱きました。抱き締めながら、どれほどわたしを愛しているか言ってくれたのです。この優しい女性は、長い間悩める多くの姉妹たちを静かに抱き締めてきました。彼女を最も必要としているちょうどそのときに彼女が来てくれてとてもうれしかったと、多くの姉妹たちから聞いたことがあります。

そして今わたしは、わたしが最も必要としているときに彼女の愛に包まれていました。午前中ずっとこらえていた涙がせきを切ったように流

れ落ちました。しかし、絶望と苦痛の涙であったはずのそれは、魂を清め、明るい展望を示してくれる開放の涙に変わったのです。

10分後、彼女は元来た道に戻って行き、わたしは、その日天使がわたしの必要を満たしてくれたことを確信したのでした。■

エスリン・D・グレアムは、ユタ州バウンティフル南ステーク、バウンティフル第4ワードの会員です。

行方不明！

クリストファー・アラン・クライン

監督に召されて程ない夜遅く、会員から電話がありました。彼女は取り乱した様子で、年老いた夫が行方不明になったと言ってきました。

用事で行かされたとき、ずっと帰って来ないのです。サウスンプトン中の病院に電話して、何かの事故で収容されていないか問い合わせたと、涙ながらに説明しました。警察にも連絡し、町中を捜索してもらっているとのことでした。

はっきりした声が
右折するように
指示しました。

そのとおりにすると、
人けのない
商店街のベンチに
ぼつんと座る人影が
目に入ったのです。



わたしは、ワードの会員で役に立てることがないか知るためにすぐに訪問したいことを告げました。また、望むなら神権の祝福を受けることを申し出ました。姉妹は感謝して承諾しました。

早速わたしは長老定員会会長に電話しました。しかし、夜の10時半を過ぎていました。普通は、夜遅く会員を煩わせるのをなるべく避けるようにしていましたが、これは例外的な事態でしたし、ロッサー兄弟なら助けてくれると確信していました。

その姉妹の家に到着すると、家族が集まっていました。すべきことは全部なされていることが、すぐに分かりました。残されていたのは姉妹を慰め、神権の祝福を受けることぐらいでした。わたしたち二人は、この愛する姉妹の頭に手を置き、メルキゼデク神権の権能により祝福し始めました。しかし、いつもなら御霊の導きによる慰めと洞察を授けているはずなのに、頭の中が真っ白になってしまったのです。わたしは姉妹に慰めの言葉をお与えくださいと天の御父に懇願すると同時に、何か自らの生活の中みこころにふさわしくないことがあって神の御心を伝えるのを妨げているのではないかと思い巡らしていました。長く感じられた沈黙の後、ようやくわたしは、慰め主である聖霊を通して彼女を祝福してください、天の御父に願うべきであるという靈感を受けたのです。

祝福を終えロッサー兄弟と車へ向かいながら、わたしは祝福の中で聖霊について願い求めることしか心に浮かばなかったことが気になると話しました。考えれば考えるほど、行方不明の兄弟に何か恐ろしいことが起こったのではないかと不安が募りました。

もう真夜中を過ぎていました。ロッサー兄弟と車に乗り込み帰路に就いたとき、わたしは最短ルートではなく町のある地域を通って行くべきだと感じました。ロッサー兄弟は、そう感じたのなら、そのとおりにすべきだと言ってくれました。

数分後、左折しようと思っていた交差点で赤信号のため停車しました。その瞬間、大きくてはっきりした声がわたしに右折するように指示しました。信号が青に変わり、わたしは右折しました。交差点を渡り切ろうとしたそのとき、人けのない商店街のベンチにぼつんと座る人影が目に入ったのです。車を寄せて駐車すると、わたしたちは車を出ました。寒さに縮こまりながら座っている人物に向かって歩み寄りながら、行方不明の兄弟の名を呼びました。その人が顔を上げたとき、確かにそれが彼であることが分かりました。わたしたちはまっすぐに彼のもとに導かれたのです！

この年配の兄弟は、その日転んで意識を失ったのでした。わたしたちが見つける前に意識を回復してはいたのですが、痛みと寒さに苦しんでいたのです。わたしたちはすぐに警察に連絡し、救急車を呼んで、姉妹にご主人が見つかったことを報告しました。

すべてが無事解決したことを確認してから、ロッサー兄弟とわたしは再度帰路に就きました。二人ともその夜の出来事に思いをはせていました。わたしたちは聖霊によってはっきり導かれたのです。二人の目から涙がとめどなく流れました。

その夜、わたしは多くのことを学びました。第1に、祝福を受ける人が聞きたいと思うことではなく、靈感によって感じたことだけを祝福とし

て授けるべきであるということです。第2に、神権者はいつでもその務めを果たせるよう常にふさわしくなければなりません。第3に、天の御父は御自身が選んだ時と方法によってその御心を明らかにされるということです。第4に、わたしたちは聖霊が働きかけられる様々な方法を熟知し、そのような聖霊のささやきを受けたときにはそれに従って行動しなければならないということです。そして最後に、主は時には直接的に介入し助けてくださることと、わたしたちがその助けを届ける手段に使われる場合があることを知りました。あの寒く暗い夜に学んだ多くの教訓に感謝しています。■

クリストファー・アラン・クラインはイギリス・ボーツマスステーク、サウサンプトンワードの会員です。

行く途中、ぼくをお守りください

グローリア・オラベ

「**落**ち着いて聞いてください。息子さんが登校途中に車にはねられました。」

電話の向こうの若い女性の言葉に、わたしの耳は爆弾のような衝撃を受けました。考える余裕もなく急いで電話を置くと、まだ眠っていた小さな娘を抱き上げて学校に走り出しました。泣きながら祈りました。

数分で学校に着きました。5歳のエーブラハムは見たところ健康そのものという様子で教室の席に座っていて、自動車にはねられたのだと話

してくれました。息子の体を調べてみても事故によるけがらしいものは見つからなかったのですが、念のため病院に連れて行くことにしました。

救急処置室に着くと、一人の男性がうつむいて泣いているのが見えました。だれかがこの人にわたしのことを教えたのでしょうか、医師たちが息子を診察しているとき、この男性が取り乱した様子で近づいて来てこう言ったのです。「息子さんをはねたのはわたしです。治療費をすべて払わせてください。」

その人は事故の様子を詳しく話し

始めました。彼の車は信号が故障している交差点を通過し終わったところで、停車中のバスの前を横断していた男の子が見えなかったと言うのです。気がついたのは車ではねてしまってからでした。そのとき感じた衝撃は、まるでレンガの壁にぶつかったようだったと言いました。事故で車は大破し、乗っていた人たちはけがをしました。彼は目を閉じ、道に倒れている子供のことを考えて

車がわたしの息子のエーブラハムにぶつかるまで、その人は息子が横断中であることに気づきませんでした。レンガの壁にぶつかったような衝撃だったそうです。

いたと言いました。

事故の状況を説明する彼は絶望のあまり、息子が廊下を走ったり飛び跳ねたりしているのに気づいていないようでした。すると突然彼は話をやめ、エーブラハムが飛んだり跳ねたりする様子を目で追い始めました。そして叫んだのです。「あの子だ。あの子だ！ 奇跡だ！」彼はわたしを見ると「わたしは神を信じませんが、これだけは言えます。わたしは確かにとても強固な物体にぶつかったんです。何か信仰しておられるなら感謝してください。今日天使の軍勢が息子さんを守ってくれたのですから。」

朝のエーブラハムの祈りを思い出したのはそのときです。息子はいつもとても長々と、遠い親戚からテーブルに並ぶ食べ物まで、すべてに感謝して祈る習慣がありました。しかし、その日はごく短く、「天のお父様、学校へ行く途中、ほくをお守りください」と祈っただけでした。

後で事故の現場に行ってみて、あの男性の車が大破しているのを自分の目で確かめました。車輪が曲がり、ドアはへこんでいましたし、バンパーも大きく破損していました。でも、息子のエーブラハムはといえば、ひじに1か所引っかけ傷ができただけだったのです。すべての祈りがこれほど早く、あるいはこれほど劇的にこたえられるものでないことは承知していますが、エーブラハムは神の愛と力の生き証人なのです。■

グロリア・オラベは、ニュージャージー州パターンソン地方部、パターンソン第1(スペイン語)支部の会員です。

御存じでしたか？



「主のみ言葉は」

「主のみ言葉は」が最初に発表されたのは1877年でした。この賛美歌は後の1835年、エマ・スミスによって末日聖徒の最初の賛美歌集に収められました。

この賛美歌は、迫害を受けた聖徒たちの心を慰めました。1838年のハウズミルの大虐殺により、アマンダ・スミスの夫と息子は殺害されました。アマンダは悲嘆に暮れる女性や子供たちとともに、ある聖徒の家に身を寄せていました。一同は心に慰めを頂けるよう大きな声で祈りをささげていました。ある日、州の軍隊が来て、祈りをやめなければ皆殺しにするといいました。家の中で声を出して祈るのは危険だったため、アマンダはトウモロコシ畑に身を隠しました。

アマンダはこう語りました。「トウモロコシ畑から出ようとしたとき、わ

たしを呼ぶ声が聞こえました。それははっきりとした、以前聞いたことのある声でした。御霊の、静かなそれでいて心に強く印象づけるものではなく、聖徒たちの賛美歌の1節を繰り返す、実際の声だったのです。

『主、われに頼るものの霊
敵の手には渡し得ず
地獄、彼に迫るとも
われその霊を見捨てはせず
必ずわれは見捨てず』
〔『賛美歌』46番〕

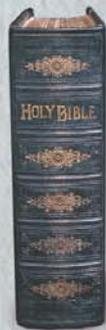
アマンダはこう言いました。「このときを境に、わたしの恐れは消えました。」(カレン・リン・デビッドソン, *Our Latter-day Hymns* [1988年], 115参照) この賛美歌は、聖徒を守ってくださる救い主の力を今でも思い出させてくれます。

あなたの知識を試してみましょう

預言者ジョセフ・スミスは、何か月もかけて欽定訳聖書を翻訳(啓示による改訂)しました。英語の改訂版には、聖書から失われた分かりやすくして貴い多くの真理が回復されています(1ニーファイ13章参照)。高価な真珠にあるモーセ書とジョセフ・スミスーマタイはジョセフ・スミス訳の一部です。

ジョセフ・スミス訳についての問題です。答えはどれでしょう。

1. ジョセフ・スミスは1830年6月に翻訳を開始しました。翻訳の大部分が終わったのはいつでしょう。
 - a. 1831年12月
 - b. 1832年6月
 - c. 1833年7月



2. 翻訳するときに、預言者は少なくとも3人の筆記者の助けを借りました。ジョセフ・スミス訳の大半を筆記したのは次のうちどれでしょう。

- a. オリバー・カウドリ
- b. ジョン・ホイットマー
- c. シドニー・リグドン

3. 次の言葉は、信仰簡条第何条に記されているのでしょうか。「わたしたちは、正確に翻訳されているかぎり、『聖書』は神の言葉であると信じる。また、『モルモン書』も神の言葉であると信じる。」

- a. 第5条
- b. 第8条
- c. 第11条

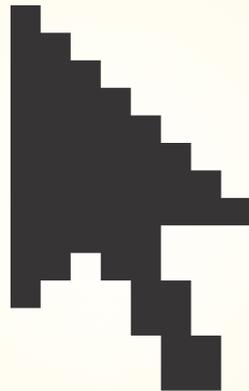


指導者へのヒント

さばきつかさの統治が始まったころ、アルマと教会の指導者たちはニーファイの民を導くために熱心に働きました。彼らの模範は現代にも応用できます。その働きはアルマ書第1章26節に記されています。

良い指導者になるためには、謙遜けんそんになり、熱心に働く必要があります。モルモン書を読むとき、偉大な指導者たちの特質を心に留めて、自分の生活に当てはめましょう。

正しい方向に 導いてくれる資料



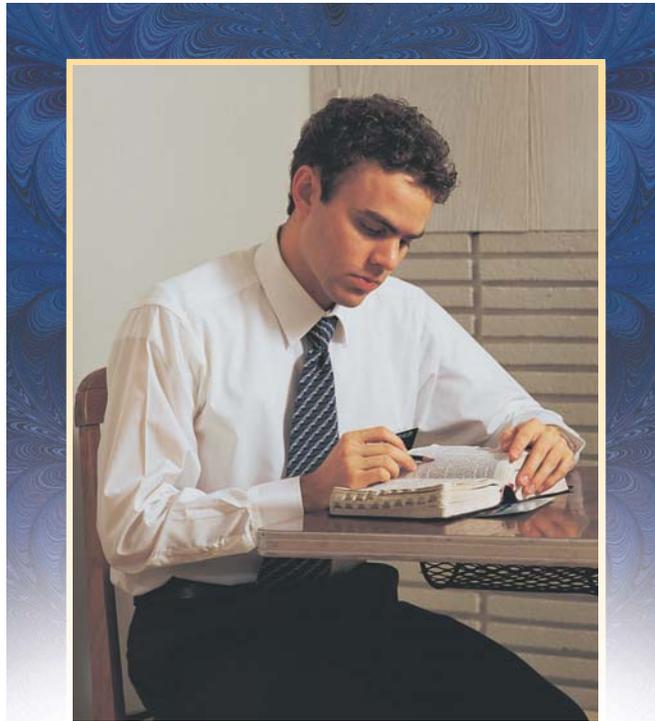
教会運営のウェブサイトは、幾つもの言語で様々な資料を提供しています。
ウェブサイトには以下の情報が含まれています。

- 自国のウェブサイトへのリンク
- 過去に発行された『リアホナ』
 - 総大会説教の記録
 - レッスンの手引きや各種資料
- 友人や隣人を対象とした福音に関する情報

www.lds.org にアクセスすれば、自国の言語で閲覧できる教会制作の資料をすべて表示することができます。
ホームページの画面右上隅にある世界地図をクリックしてください。国別ウェブサイトへリンクするには、
ホームページの画面右上隅にある「Country Sites」をクリックしてください。

友人や家族に紹介するための基本的な福音の情報が必要な場合は、www.mormon.org にアクセスしてください。
利用可能な言語については、ホームページの画面右上隅にあるボックスをクリックしてください。

*入手可能な資料は言語によって異なります。



ス コット長老は次のように説明している。
「世の中の状態はますます悪くなっていますが、福音を教えるわたしたちの力は向上しています。……教会の宣教師の中には、福音のメッセージが人格の一部となっていて、バスを待つ1分半や5分という時間でも福音のメッセージの概要を説明できる人がいます。宣教師たちは今までよりはるかによく準備ができていたので、出会った人のレベルに合わせて話し始め、壮大な回復のメッセージを紹介することができます。」「心から教える」8ページ参照